愛嬌を振 りまき行がに押

長蛇の列を作り

第二會場三千

押寄せる有權者

第一投票分會場の成績

六一二二 一七二八八 一七六八二〇 八二〇八二〇

過市商會々長、油

政権られてゐる

こも十五、六名が増列してゐる、つて詰めかけ午前七時といふに見

眉字を輝

かせながら緊張し民政署から監視官として北角版、 「待つてました」 分會長真錫總務課長以下更真三十 立會つた、所轄大連髂標署からは 九名がそれた〉所定の部署につき 情下製部補以下級十名 からは



昇 木 鈴 人行發 治代喜本稿 人帽編 盛 武 村本 人剛印 地番一卅町間公東市連大 社報日洲滿計會式抹所行發

大阪住者属アベノ筋四大阪住者属アベノ筋四

老板

るけ 政戦

好の選擧日和 に惠まれて

合會場に有權者殺到

れた眼を凄く光らしてゐる、私は服の連甲も連目の腹心足で赤くれたとれる。

の有權者の描き出す明暗の二色!多端な市政に難し観る意義深いの有權者の描き出す明暗の二色!多端な市政に難し観を意義。 四十一名の候補者をめぐつて一萬五千有餘の混雑振りだ、 耐し候酬への秘める「電話」は市民の政治能自敬に素潔・正時に選り北西の威戦やかに保路側の蒸棄を轉がして行く位で天候は豫報通り上々の日本時、存極者もドツと押しかけて各投票場とも轉手古舞の混雑振りだ、 耐し候酬との秘める「電話」は市民の政治能自敬により順の及戦日である。 四十一名の候補者をめぐつて一萬五千有餘の深きプロセスを遮つて微頻を優めて行く 反映目である、四十一名の候補者をめぐつて一萬五千有餘よく~投票の日は來た、一口は過ぐる二旬の藍戴苦蘭な總決第する一市民者第二

前中に半數投票 午前七時に十五六名詰めか 投票本會場の成績 けた

在 五十分を經た九時五十分には空原 他人様さ、僕を推薦して吳れる のだから僕が僕自身へ投票した つて一向棒はないだらうな、あ は、、、

歌んで真猫の空

投票數

第一會場六千二百一

左の如く推薦されると同時に市役 でところ離くその決定を見、一日 勝具は民政署において慎重證衡中 けふ市役所で發表 立看板違反 處分

開票狀況放送

未明から會場

語かけた有權

市議選舉結果速報

第一二六號 金百七十五

旅順の投票成 良好

所者は午前甲先づ 京を接びた 分會場もが午前 精見氏が潰き

三郎脚氏が場内に三郎脚氏が場内に

「それが、男らしくていゝ」「れい」

「えらいおです」 してれではし 聴た下げると、大佐が が、なつかしくて、 「御苦勢だな。まづくてもいゝか ていりや、御馳走ちゃ、湯気が立 「出來てたります。持つて終り 大きい難であった。上記は、 つかしくて、源が出てきたいふと、何故か、この大佐

変を現はし菅原語 百六の多数に登 一田中惑之助氏が第一田中惑之助氏が第一日中惑之助氏が第一日中惑之助氏が第一日を表演された。 「田中惑之助氏が第一日の表演を一思いたが第一日中惑之助氏が第一日中惑之助氏が第一日の表演を一思いたが第一日の表演を一日の表演の表演を一日の表生の表演を一日の表演を一日の表演を一日の表演を一日の表演を一日の表演を一日の表演を一日の表演を一日の表演を一日の表演を一日のとの表演を一日のとの表演を一日の表

「票の投票數あり、この區域」の一は投票濟みとなった

元陣を爭ひ

定刻に既に百名

第二投票分會場成績

投じてこつそり出て とも一宮かれとも一宮か がを濟ました。 で歸つて行く、

九百二十五名に 九百二十五名に 紫 市がらず正午まで 「東京」日数】長春帝國總領 事館を「新京帝國總領事館」 を吹機せる旨本日外務省告示 館改稱告示

か以て發表された

0

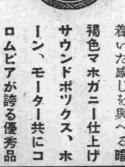
勝思の荒い連甲が日を追ふて増す

勝の威騰も関地能となった今日 ことだらう その異息無人流し。

んかし る、今の間に、かきましてくれ「道理で、腱が、ぐうく、鳴つと



着いた威じを與へる暗 澄、音量雄大、高雅落 らにも置かれる音質清 も、西洋間にも、どち



盟會議 理事會 に力を注ぐ

が正融機類代理として見送った
一日輟期水子養養代機にて帰途に
一日輟期水子養養代機にて帰途に
満洲観察中だった出機駐米大使は

▲ 復田忠雄氏 (輸入組合理事) 同

▲濱尾保氏(海貝組合支部長)同上

◆松島恵夫氏(全権部書記官) 日午前九時菱新京(日午前九時菱新京(日午前九時菱新京(一 「日午前九時菱新京(一 「日午前九時菱新京(一 「日午後七時五十分 着速の鎌定

張景惠氏一行

けさ新京を出發

満蒙の戦慄

(142)

官は三日大連費の旅客機で來連の

▲諸澤安治氏(佐世保鎮守府法務 店員)同上 店員)同上

村長七氏(呼海線派遣流鏡技へ時新京より着連入時新京より着連

出淵大使離滿

あるとなし、理事會對策を第一とし聯盟に臨むに決して唇る、職しは日本として駆じて許すを得す、報告書の影響は調査廠が理事會の決論により伝統さ程り日本を感じて許すを得す、報告書の影響は調査廠が理事會の決論により伝統さ程」との間に政治的妥協點を見出すべく報告書の審議の如本現との間に政治的妥協點を見出すべく報告書の審議の如本课東京一日教」來る縣監理事會に對するジュネーダの容氣は最近飛粉餐に邀した機械 職して理事會における我障容は大鑑左の如くてその緊急には摩定通り理事會を十四日より開き、三日間位で整會には摩定通り理事會を十四日より開き、三日間位で整會には摩定通り理事會の問題を紹分鑑されたことよりするも理事會中心治験で散論すべきで、 共理事會の問題を選けて理事會の問會も

部總長照電が氏、停御武官長號海遊智を問題に起く滿洲國武官軍政大道少佐を聚門役として日本の大

非参議以下要人多數が盛大に見選 職長等一行は一十年前九時發「は小 職多課長陸車關係者及び淄洲國麻 には小

淺

枝

次

く、煙草を天井へ吹き上げて

下手ながで、源花節を嗅った。

直木三十五作

一、報告書の討論應酬が行はれる際は松岡全權が理事代理とい、第一日の總括論は長岡駐佛大使が行ふない日の總括論は長岡駐佛大使が行ふ 首大使、伊藤連史氏は騒盟側及び小岡側さの折衝にして活躍する

事會議長の構成により理事會監會日を一憑能延げし十一月廿一日とするものと低せらる日本は十四日理事會監會送には間に合はて誓と答へたが、聴點部内には日本の意見書が十四日に脅いても事務局艦の興備の都合上結長理期が候によっては多労運延するかも知れね、師ち膝近線記事務局總長ドラモンド氏が長端代表を經、日本政府に意見書提出時期を贈會し期が候によっては多労運延するかも知れね、師ち膝近線記事務局總長ドラモンド氏が長端代表を經、日本政府に意見書提出時期を贈會しずユネーザ冊一日登』日支統等監論の國際職記理事會は十一月十四日賦會の豫定なるが、リットン報告書に點する日本の意見書提出時 理事會は二十 日 に延期か

の選舉日和に投票は対応続である 旅順市の 官選市議

同て、上京の顔を、眺めてゐた。 上京は、鏡を下げた。その形にも、後極と、薫賞、上京は、鏡を下げた。その言葉

一でした」 でした」 それが、磐崎 でした」

神戸發大連へ

有 でした。たい、一での外に細人はないのです。 よの管験でなし、難むのは、この竹場のです。 よの管験人類者 無田 といふ での外に細人はないのです。 しかも でした。たい、成功してなると間 でした。たい、成功してなると間 いてあましたが 一それが、管験 してなると間

旅順の満洲人側電影市會議或は一 出来内山民政署長より左の二氏を 記念表された 旅順市第市場り一五 旅順市第市場り一五 旅順市第市場り一五 が家業、即一司(徳(五五) (略原)明治四十一年旅順市衛生 組合委員兼旅順公學堂委員に任 命せられ同旅順衛生組合副會長 ▲片桐宇一氏(安宅府会社員) 日朝入港はいかる丸にて着連 日朝入港はいかる丸にて着連 上

長春總領事

つかみ出して、テーブルの上へ置

大佐が、第つて、ボケットか

皆

優

ブルスプリング、コロ

ムビアにして比像秀品

ターにて用器の相違

ターのみ

但し下號は電気モー

大部を

些 0 加

な押すなで詰めかける。 濁れる一票も無論原しい顔して

れば蓋あけて後のお慰み。

韓復樂、蔣張らの無力を見縊つ

方には最適な日本間に

は音が不滿だと思召す

過ぎる、テーブル型で

コンソール型では大き

を、野太閤が再現し四百餘州に活 と、野太閤が再現し四百餘州に活

大村拓務参與官 木村拓務参與官 大使齢果、お土産は事質を見て得や、儲かる」 大使齢果、お土産は事質を見て得や、儲かる」 がは、、特、厚販だやからなあ。銀 がでは、、関びよるんだから、そり 大使齢果、お土産は事質を見て得や、儲かる」 がは、、特、厚販だやからなあ。銀 がの一般は、、特、厚販だやからなあ。銀 がの一般は、、特、厚販だやからなあ。銀

ないかのう」 ないかのう」 ではて、 世紀まだちゃったのう」 庭 \$ を 0 高 な

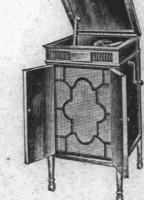
弊社特約店にて

是非最寄りの信用ある



道木が、原手の際をして

重厚な威容、九十六时 扉の内側に美麗なるグ 褐色マホガニー堅材前 ボツクス、瑞典製スプ 備へ音質明朗、音量雄 フレツクス型ホーンを の長大なるプラノ、リ リルをはめ莊重にして リングを使用したるダ 大第九號の優良サンド



金三百六十圓

の検接をさげ歌迎を受けた〈篇真は其の一行を中央軸代表大書) 一行は二十九日年前九時中宮娘を選拜更らに情國神社参拝のゝち 高洲國婦人使節一行鮑代表訪問 二

二十八日夜人京した満洲國婦人使 馬平ホテルに鮑駐日代表を訪問、

報をなり「がちゃんからっ、二 を取けば、然中してると

日

拟軍奮戰八

八日間

兵匪四千に包圍され

泰安の守備隊

殉職社員の

鐵道部葬

岩本、岩瀬兩氏

東方開途に敷名の強職者を出した極機であると | 安学際は出る二十日午後六時から呼賊の包閣攻撃を受け驟雪は碰邏により破壊せられ滿嬢派遣員は怠安が | 東京は出る二十日午後六時から呼賊の包閣攻撃を受け驟雪は碰邏により破壊せられ滿嬢派遣員は怠い | 東京は北方の地域者を出した極機であると 盛大な綿像を行ふこと、なつた で本連するが、繊維部では五日午 で本連するが、繊維部では五日午 で本連するが、繊維部では五日午 軍司令部ご交

渉委員打合せ

なかつたが今回同省令を欧正され 会の指表を受け郵便物は搭談され 会の指表を受け郵便物は搭談され なかつたが今回同省令を欧正され 事となったが、この結果定期能はかんれ、うらる地、うちの地、うちの地、うちの地ではあって地でする 部郵便物搭載

ン臓一位に危害を加ふ評談を進めてるたものであるが繁でに残ぜられたものと同一弦の賦より更に驚くべき陰謀、正残ぜられたものと同一弦の賦より更に驚くべき陰謀、明識、中爆職を養見追及したるに在爆職は常で宋子交並取職、中爆職を養見追及したるに在爆職は常で宋子交並取職、中爆職を養見追及したるに在機職は常で宋子交並取職、一般に行いたが、

息子を訪ねて

井

一俊也

ミノルヤが

も出来なかったものであるとなば背後

警戒嚴重のため未遂



が養養した温精を記した。 の手配に就き 成職軍のため

整部補外に重ない。 ないでは、 ないで 沿線警備の 重 五名野に小蔵子志岐であたり、独谷地に沿逝されい。 なが、大連大場小崗子 任を果し歸る 大連各署派遣警官隊

ザバイカル

でが、家族その歌歌、家族その 中橋氏良好 【大磯一日 ・ で痛かも去りぶり返さの限り心配 で痛かも去りぶり返さの限り心配 ・ で痛かも去りぶり返さの限り心配 ・ で痛かもまりぶり返さの限り心配

『赤ちゃん青ちゃん』で

一名珠數つなぎ

一網打盡に賭場檢學

した(寫真は大連驛頭で) 旅順も凱旋

東地へ順捷のため派遣中の旅順地東地へ順捷のため派遣中の旅順地大名は一日午前九時十分 同沙河口解社に参拝して無事婦

瀧紫是水器或多數に出述べられては同郊車にて沙河口殿より下車三 給仕投身自殺

大連支

天津燒甘栗 を始め まし な 實果級高 プモルー Ħ 2

橋盤常連大 店物果ヤルノミ 番三七八三電

ぐ方法として従来一遇三回運輸し政府では歐亞連絡旅客の減少を防 H ふから新京 『はと』も新京行 版の影感の戦極を述べ、是非とも は生れて始めてだ」と源を応し覧と は生れて始めてだ」と源を応し覧と た、答材長や部年代表が起って に生れて始めてだ」と源を応し覧と 合として供民の総の確になってぬけれた。

大野以下の戦死、全島の標識を窓を開入死傷ご名、兵十三名をの修びで死職者は名、兵十三名をの修事後一名下北一名、兵十三名をの修事を一名、兵十三名をの修事を一名、兵十三名をの修事を一名、兵十三名をの修事を一名、兵十三名をの修事を一名、兵十三名をの修事を一名、兵十三名をの修事を一名、兵十三名をの修事を一をいる。

接交

文渉を前

が積極的武力

が軍を攻撃

収をる

樸炳珊の兩軍

齊に

水久駐屯を

途についた、この大倉は藍形館でカー致を響つて嫌をとして時村の

兄弟が貯金を

報國號に献金

F

司

本型

電調四五七番

高級油繪製

繪之具と

帝展エハガキ

多りました

てゐたザバイカル鐵道經由モスク

浦鹽間連絡列車を去る十月十

歌時間)および職員は左の姫くで なほ連絡列車の鴻鵬養養時間(東 なのでは、東

月水金目、八時三〇分 人水金土、一九時八分

越

上て

襲撃の陰謀

版順の豆腐屋殺し犯人須堯三等 犯人受取りに豆腐屋殺しの

科

機組滿町河影市僅大 借九六八七話雲

ル定例ダ 周 ンス會 年 場 念 舞 無 告 大阪淀鼠醬

頂速町三丁

常

盤

號

分

店

頭痛にノーシン

一月 一日 (水曜日) 午後九時 大 連 料 マ ホ テ ル

記れた | 解除体質を整へられた | 最保一同感力な出现へあり引擎者 の電流の事情には、この学生が好の形は、この学生が好のが強いと検験がでよりにこの学生が好の形は、この学生が好の形式に感がいと検験がでよりにこの奇様など、 る人連が「宅の兄祭七人が貯金を集る人連が「宅の兄祭七人が貯金を集三中場の正服を着た兄弟三年を はまず 「宝の兄祭七人が貯金を集」 べく準備中である『奉天電話』 丁抹體操講習 全ゆる 常用に……… (白、八、飾、茶) 品位を表す

冬御定價· 小羅 倉紗

品を以て漢説し東邊

奉天各校で

體育獎勵

と怒號するや資面目

御用命ハ 山信濃町

七 新知 四台東に房宮 新御りかります。 が守年実験では、付 品御 が結及継ぎでは、荷 一 研 と着り入子めき制造

割引大賣出二周年記念

浪速町。 電。 22283番 電。22044番

小包值段

甘栗太郎

7日まで

- 粒撰 18 錢

御徳用 13 錢

正味 700 级 2.26 錢

正味 450 次入1.63錢

意同人の例会を西公園南華園にて (明治師) 午後一時より滿洲短歌 十一月三日 不利於今報 產名津天 時機は

日午前常昨二十分ごろ作内近江 一日午前常昨二十分ごろ作内近江 一日午前常昨二十分ごろ作内近江 一日午前常時二十分ごろ作内近江 一日午前常時二十分ごろ作内近江 では秋事を搾鬼し蔵井市は出出 では秋事を搾鬼し蔵井市は出出 では秋事を搾鬼し蔵井市は出出 では秋事を将鬼し蔵井市は出出 ではれるない。

四七六

一六)▲同林輝昌(二七)▲市外 石湾街無難孟勝祥(三二) 「職間繋が西公園町桜田工廳から十 一路間繋が西公園町桜田工廳から十

けふの小洋相望

(4)特

個式一三〇四七五發

南西の風(晴)後雪南西の風(晴)後雪南西の風(晴)後雪南西の風(晴)後雪中五分十瀬(午後)の時五分 各地氣温 中間十五分 本地氣温 本子十二時 本天一三 大連 一六 本天一三 六

味は良し し

大大連農會製産物共同販資幹統所貼 に製成された、そこで中央販賣市場に上場せた、直接等統倣所は 分とし、内二分を幹続所に関係する。 たいた経巣、郷く左の近く内定近く として歩砂すことに明合せ成立った、作場に上場せた、直接等統倣資し 等であるが、陽市は目下の機像では、正式に取極める部にと傳へられる たいのである、かくて幹続所では、監査に上場せた、直接等統倣資也 として歩砂すことに明合せ成立った。 は然らく中旬過ぎとなるべく、然 たいのは大分の手数料を留するこ は然らく中旬過ぎとなるべく、然 たいのは大分の手数料を置するこ は然らく中旬過ぎとなるべく、然

普蘭店開港

る等の日本音般は海事法規に依り に出入し得るも同地は未陳港地な を輸出入概能多く、外國艦は自由 を開放し、外國艦は自由

氏は憲述内地の經濟狀況につき左八時入港ばいかる鬼にて陸連した

E

近き将來に於て

大連輸和車事電田島雄氏は東京、 大連輸和車事電田島雄氏は東京、 大陸、北海道方面に視然旅行中の 北海道は昨年も不作だつたが今 年は更に水害さへ加はつて非常 の不況振りだ、満洲方面さは海 後來は汽船をチャーターして約 にであるこいふ大量取引のみ行は

財 原務課長らも出連して居り決定ませれてゐる。なほ日本の器滴洲セメント出荷問題ば父しき統綱の後、去月二十七日顧く確も・1 理 は終漢に又一つの新聞題を加へる 一般道は内地館を繋がすべく目道統 所が続降セメントを製造するとの いか の この新市場で製機

せんとの希望を有し、その記書をとしては要郷所職立を見越して

見 郷中の学養信能は二子宮園、養信 は本年度中に養信する事となりシでは本年度中に養信する事となりシでは本年度中に養信する事となりシアート銀信廳と説が纏まり八 時間 田副継続の上京な待のて源達する方針な 西 コール の で は 本年度 中に
この八子宮園の像
定め八子宮園の像
定統中二子宮園
この学を
この学を
このでは、
このでは、 新嘉坡自由港

、なつた、此の結果後來海難草を は大控撃を受ける響である に基き近く自由潜を廃止すること る我可見(昨年輸出報子八百萬國) 吹飛館養南洋協會着電に依ればシ が今後は關税を課すること、なり吹飛館養南洋協會着電に依ればシ が今後は關税を課すること、なり、なつた、此の結果を廃止すること る我可見(昨年輸出報子八百萬國) にように、此の結果があった。 輸出組合對應策 我貿易界に大打撃・

緩りでよい

為替續落

北海道一帯は非常な不況

内地視察中の雰田氏談

預金部新官制

長以下の任命を見十二月一日より 様は近で離析の可決を待つて新部 來月一日實施

中村安東稅關長

連度に突旋同(学校)で上一般音楽度に突旋同(学校)で上代、標底前校園長と事務の引縮を写した上一般音楽の出編を写した上一般音楽を明めません。
「「一般音楽度に突旋同(学校)
「「一般音楽度」
「一像音楽度」
「「一般音楽度」
「「一般音楽度」
「「一般音楽度」
「「一般音楽度」
「「一般音楽度」
「「一般音楽度

石炭共販會社設立

撫順炭移入は追て協定

來る二十六日創立總會開催

進和商會決算

利益金社內保留

定期喰合 二三九〇 一六〇五

七七五五

株(保合)

線各地の御用命は 最寄店所へ… **腕** 総命令定期大連四、內海線

大連市山縣角。 國際保 部険 三阿波共同

主演・鈴木澄子・特別出演東妻三郎曲比正雪 RR 思い切り

の子朝野吉・二瀬田北海 一 査 涂 國 建 助 佐 飛 援 ・ 映活日 り限 印 中 月 本 々 愈 ● (活 日 大 の 元 館 古 日 は 調 さ ます。 銭 特 て し さ 行 典 残 名 お で の し こ 。 岛即河三堪広西市建大 毎0-四五部電

施館 院醫

替のの五八話電

期限七年十一月一日より電出す價格九十八回、利率年五分五厘 綿糸暴騰 各限五六圓高

☆再差引三七、○○六

內地筋景氣弗及

(四)

明年度より開始

一日の滿鐵重役會議に附議

實現後內地筋大影響

鞍山の

鑛滓セ

 大連工業會社共和州田志道氏は社
 大連工業会社共和
 大連工業会社
 大連工会社
 大連工業会社
 大連工会社
 大連工業会社
 大連工会社
 大連工業会社
 大連工会社
 大連工会社
 大連工会社
 大連工会社
 大連工会社
 大連工会社 紡績界好轉 一日歸連の桝田氏語る

事務所を舊海關に

海關の統計作成

く引いた▲そうで を変えて、 をでして、 をでし 宋哈鎮安 (六開 大孝 宋華 宋朝 宋 (元] 宋 (元]

倫敦的電質(全百個):20兆里分型網管间電質(全百個):20兆里分型 上海向電質(金百個):20兆里分型 上海向電質(同) 生期の 一点在日棚質(同) 15個の 同志日棚質(同) 15個の 同志日棚質(同) 15個の

K

▲上海標金(運着) 替相 場

日・二日門

緑を乗せて

0

or a service of the service of the

□ けさの定期は銀價の ・ 対象を眺めて一斉変 ・ 対象を眺めて一斉変 ・ の品騰につれて强調を辿った ・ で、豆油等の満洲特産物の輸出が ・ 宮油等の満洲特産物の輸出が ・ 宮油等の満洲特産物の輸出が ・ 宮油等の満洲特産物の輸出が ・ 宮油等の満洲特産物の輸出が ・ 宮油等の活洲特産物の輸出が ・ 宮油等の強力をある本こ ・ にいぶのも胡麻油其他の代 ・ 田品の経頭によるもので、 ・ 日本の代 ・ 田品の経頭によるもので、 ・ 日本の代 ・ 日本の経 ・ 日本の経 ・ 日本の代 ・ 日本の経 ・ 日本の代 ・ 日本の経 ・ 日本の代 ・ 日本の代 ・ 日本の代 ・ 日本の代 ・ 日本の経 ・ 日本の代 ・ 日本の経 ・ 日本の経 ・ 日本の経 ・ 日本の代 ・ 日本の代 ・ 日本の経 ・ 日本の代 ・ 日本の経 ・ 日本の経 ・ 日本の代 ・ 日本の経 ・ 日本の ・ 日本の代 ・ 日本の 麻袋昂騰 綿糸 も暴騰

告部電四四九一番

中四四

A

三覺島岩土性学医

サンド ヰツェ

三十九圓三十段

(接事芳寫)回丁四町建沒市遭大

大演習陪觀

の途次

兩張將軍來連

憧れの日本訪問を喜びつつ

夜を大連に明す

野し張最崇氏は酷る

報

樞府ご考查部

見積を替

八蔵省議で再調査決定

近く通常議會召集を決定した 『東京一日教』一日の閣議で左の

間り劉珍年の根據地たる

納金制幹部制度

愈よ廢止に決定

松岡代表露都で

勞農當局と懇談

三日間滯在の豫定

勞農大官を訪問 水認促進を希望

溥儀執政よりの敬意を傳達 露都にて 丁滿洲國使節

通商條約廢棄の必要が生するにオッタワ協定の結果さして英馨

相より説明あり閣議し本認した

総人職業織成方針については同日一度を決定したので一日からは総出一定を進める事にして脳會した見極り替を為す事になった、斯く一の省議で大蔵省としての根本的総一、職業甲の各省新規要米につい

海軍缺陷補充計畫

一年繰上げて八年度より着手

豫算四億六千萬圓

制幹部候補生制度废止

チャイナプレ

スの虚報

には外務人民委員會文長カラハン 會談すべしと期待され居り、滿洲便能として派遣された丁士源 した、なほ丁氏はモスクワ出教前、他の便能として派遣された丁士源 した、なほ丁氏はモスクワ出教前、した、なほ丁氏はモスクワ出教前、 満洲の門戶開放は 國本認問題の促進を希望す

英外相、下院にて答辯

上海一日数1 今朝のチャイナブ 上海一日数1 今朝のチャイナブ で、の如き虚報を打電して來た 常地官憲から出た消息によれば 日本政府は來年三月前に山東省 並に湖北省を武力を以つて占領 し、同時に滿洲國首府は新京よ り北平に移きるべく、長江筋並 に南支沿岸には既に軍艦が增派 され日本海軍司令官は既に少市 され日本海軍司令官は既にか市 され日本海軍司令官は既にか市 され日本海軍司令官は既にか市 され日本海軍司令官は既にか市 され日本海軍司令官は既にか市 をある。終へ上海、漢山、厦門、編 がの日本領事は既に日本陸軍者 とり訓命を受けたさ 定例閣議々事

海軍事變費

は、要する経費百五十萬個承認せられて、要性の変格も一下で、要する経費百五十萬個承認せられて、要性、発達をして一年大ヶ月在禁しむ、要性、発達をして一年大ヶ月在禁し乾部候が、一般兵をして入際でも、要性であるため、一般兵をして入際でも、要性である。 して、要性のでは、要性、発音を対した。 という は、 できる は

任名古层通信局長(二等) 任通信局長(二等) 通信書記官 長川 雙樹

外務書記官 小野

エスト誌が本日登表した最終の模型という。 リクラリーダイジ

トマス(社質) 一四八〇七九フーがア(共和)一一五〇三九八九一七一五七八九

天津電車爭議

武力彈壓か

「東京一日養」高橋蔵様は「日際に発立ちば田海根と會見明年後、電脈に旅で競木酸糖と會見明年度と重楽第に開きまた。 を活び明年度と重楽第に開きまた。 を活び明年度と重楽第に関し三十 陸海藏相協議

山東の形勢轉化

對岸に學良の勢力

「滿洲」の關心を增大

通常議會は 十二月廿四日召集

【東京一日發】大藏者主計局明年一度鐵第官完會議了陸軍鐵第新規事 豫算百五十萬圓承認 開院式 二十五日大正天皇経 つき二十六日行ぶ

蘇坡不可侵

條約批准

小學校長の

蔣の提案を 韓主席拒否 築路計畫の兵工

チリーの革命

一段落

本る。正しい接養道を撃んで、関力を耐大家の推奏される。正しい接養道を撃んで、関力と解析とを試え、関連が課長、同野人、即博士が「結核接養に就ては第一級の内務省衛生。同野人、即博士が「結核接養に就ては第一級の内務省衛生。同野人、即博士が「結核接養に就ては第一級の内務省衛生。日本のがある。

ーで批雑されんと解されてゐる (なソウエート、ボーランド不可使 を終け数日中にモスクワ、ワルソ にソウエート、ボーランド不可使

大学の表示という。 大学の表示を、 大学の表示という。 大学の表示を、 大学のなる。 、 大学のなる。 大学のなる

海軍々備休日 堤獅政務次官

日米親善の

ログヤールトン、ハ 製造アメリカを地を運転を置いて、1年の三計は過数率 メリカに向った、十三日シャトン は上来洋文化協會主催 を極め着々準備をして居たが、1

きのふ横濱出帆渡米

延期案

獨政府回答保留

有吉駐支公使 八日上海發歸朝

結核を療す道は養生法たゞ 層博士村尾圭介著

信濃町市場前

汉 尿器病病 生殖器障碍 井上醫院 大連市沒 建町一丁口

四

面

大連市西達(常監場面広博响) ・電話文七五二番~

引越 荷準 **法運川中**預会 三四、整備

英露通商條約の 廢棄とその影響 勞農の報復注目さる

にあり、これに関

時の外様オースチン・チェンバー

作といふものな数き起し 一七年に例のアルコス・

米人に不人氣

砂沙河

電通歌係級の密塞が登表された。 に他属との通歌開家にヒッル人れ に他属との通歌開家にヒッル人れ であるものと見られてゐた處、果然英 なものと見られてゐた處、果然英

ス氏は休會明けの議會におい | 氏と理味英ソウエート大使ソコレー | 第の外相デーサー・ヘンダーソン プギ四月十六日、第二次勢働第内 英露通融條約といふのは一九三

路をロシアに求めんとすらして、 いた。 に協定は異ら經濟關係の確態に要 が、定協定は異ら經濟關係の確態に要 が、定協定は異ら經濟關係の確態に要 かしく歩みなり、今日何等の支除、シアとはこの協定を突機として著いシアとはこの協定を突機として著い

全は をはられたのであるが ものではなく、一九二 ワ 協定総行に支験があるといふた をはせられたのであるが ものではなく、一九二 ワ 協定総行に支験があるといふた があるといふた があるといふた ではなく、一九二 ワ 協定総行に支験があるといふた のみでなく、 に続いてるたものである

遞信局長異動 海軍將官會議

【東京一日登】 選信省部 場保険局 を香西後雄氏の國際電話會社入り に伴ふ局を輔は一日の閣議で左の がく決定した 選信局長(名古屋) 二日より開催

逓信局長(廣島)

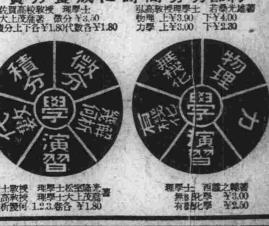
マストーラーラ音量 で之によりロンドン條約による缺っ で第二大神光記表表を練りその細 で第二大神光記表表を練りその細 であって選部は十二年度以降におい は である。

投票結果 米大統領模擬 ーク世一日發』大統領

集 大統領は本日ワシントンよりニュ ーヨークに起く途中高地で左の如 ・ き民主憲政
の不兌換券紙幣の数行な意味 する法案ん
通過せらめ、南北戦 が加える特性さその安定を破壊 せんこの暴撃を試みたが、共和 のアメリカ國家の通貨の をしてこの暴撃を試みたが、共和 がしてこの暴撃を試みたが、共和 がしてこの暴撃を試みたが、共和 でしてこの暴撃を試みたが、共和 でしてこの暴撃を試みたが、共和 でしてこの暴撃を試みたが、共和 でしてこの暴撃を試みたが、共和 -民主黨を攻撃 モシ漢和辞

なんとスマートな気 自力更生は の利いた評典でせう 産業組合から。 この一冊であなたの學識と人 信用販賣利甲購買組合何んで格がどれたけ高まるか切れま も親切に説明してある。 せん。(三六利千四百頁)

一般日 % 合格 理、問題の練習 時間 勞力節約 場高教授理學士 若桑光雄 物理 上¥3.90 下¥2.80 力學 上¥3.00 下¥2.80



り。から、我们の後属とも言ふべき「共郷に於ける性愛、一世界の出版界を展開し、我们に終ては途に出版を許さ

全なる夫

近の 研

士博學 医 常



發行所 顯熱期望地大學前題 長崎 書店

異者名書店にあり。品切の節は直接申込れたし) 光明と希望とのために、本書を継げる。(出版者) 光明と希望とのために、本書を継げる。(出版者) の價は懐に注射。本代、栗二三日分であるが、讀者は恐らく

役」と折紙をつけて居られ、且つ専門大家の推奨おか

安富敏明

0

性 病 以西下

是 二、省防軍

「大会」 (本会) 「大会) 「大会) (本会) 「大会) 「大会) (本会) 「大会) (本会) 「大会) (本会) 「大会) 「大会) (本会)

理在職職所事に 編入されたのである、 理在職職所事に 編入されたのである、 要在職職所の概兵師長の知さは、 がな運動を試みるものわれば、厳 がな運動を試みるものわれば、厳 がな運動を試みるものわれば、厳 は重要を取得するといつ であると、耐威人の総制によると (東北、阿廣、四川等の省防師を (東北、阿廣、四川等の省防師を

連は今や國際都市さして堂々た ちな。随つて市民にも、尚一層 ちる。随つて市民にも、尚一層 もる。随つて市民にも、尚一層

る上においても又應端を利用する上においてもと非間にて小野田セメントとは従これので結局の形式を見るととないでもの際資本の熱質を動仰につきるかは一に今後の滿葉電役會職との際資本の熱質を動仰にいてまた。

飛らく沈都の姿にあつた炭東木林 琴天以北化陶の繋林及び松木は六 新京、四平御、撒海郷方館で頼ったらく沈都の姿にあつた炭東木林 琴天以北化陶の繋林及び松木は六 新京、四平御、撒海郷方館で頼ったら、流じて安東森における の主要なる養透先は彩天(窓山線) てゐる『安東電話』 れてゐる、記れりなど、本年度一ケ年分の輸送高を見る 然后を聞くに至り前途なほ放認さ れてゐる、これら繋がに次ぐ松木 場の全能力を觸かせ奄壊までやった形形を現出しつ。あり監察者は減く 十月の十倍を複数するものと見ら 者は有野に入りホクノくもので工然能を開くに至り前途なほ放認さ れてゐる、これら繋がに次ぐ松木 場の全能力を觸が高を見るれてゐる、而して安東森における の主要なる養透光は彩天(窓山線) てゐる『安東電話』 れてゐる、而して安東森における の主要なる養透光は彩天(窓山線) てゐる『安東電話』 れてゐる、而して安東森における の主要なる養透光は彩天(窓山線) てゐる『安東電話』 れてゐる、而して安東森における の主要なる養透光は彩天(窓山線) てゐる『安東電話』

【天津特曜一日襲】天津海關は告一示を以て明年

輸入貨

整築技術者檢定委員會響記な命す 関東廳屬 海田 敏男 関東廳屬 海田 敏男

關東廳辭令

で有するものもある

天津海關で明

ク番號記入

支那の軍隊

その組織と分析

(三)

麻袋變らず

は、組織や密戦士であるが慌むらく登取なる戦士であるが慌むらい。 は、組織や密戦士であるが慌むらい。 は、組織や密戦士であるが慌むらい。 は、組織や密戦士であるが慌むらい。 は、組織や密戦士であるが慌むらい。 は、他等は対象を表すれば、

本稿にフランス人の調査に係るも

所が縦立すればその総数を容易に しかし急遽の需要増加は架みがた いから新工場を翻山に開設すれば 概能需要過少となる、しかし要線 が縦立すればその総数を容易に

安東木材界の活況

十數年振りに黃金時代を現出

需要は昨年の十倍

ことになる機様である、今日次の 軍役會職にかけた場で計画などである、今日次の 軍役會職にかけた場で計画などである。

人貴は八、九名の練定 がけられたが、二日決 がはられたが、二日決

日發表さる

人貨物に

端に借る管 源に居って 源に居って

度には満洲の議事業が総に続くと上は緑八割を機総してゐる、明年二十五萬屬)從つて小野田セメン

場は年十三萬順を生産し(全能力で現在脚水子の小野田セメント工。

一二百萬圓

し小野田セメントに經常せしむるった、本家は古い問題で五年前に

景深度はしからざるため設立が遷

総山のセメント工場問題を審議、一つた講練電役會議は一日午後二時原際」は全然手を觸れず二日に延期とな

關稅重壓から

なり一日の軍役へ職

屑く袂を分つ

協定長き撫順開平炭

撫順炭移入數量

正午理事會を贈き諸親順より十河 総総を目態とする昭和高炭會社が 総総を目態とする昭和高炭會社が が関連の音炭の経験部

案を練つた後野忠議すること、なに決したので駿山製鍋所にて)

によるが小野田セメントは事業上の成否は極めて注目されてゐる 一次としてその共同經營は機能せば滿 が一類と三邦との共同經營は機能せば滿 が一方では極めて注目されてゐる では極めて注目されてゐる

生 ピン、上海、天津における電炭協事 定につき報告あり、終って八年度事 電學生の整飾をなし、午後四時版 かなし、午後四時版 中年登載局事務官

満鐵の新職制は

本月中旬に發表

山西理事上京拓務省に説明

おいて経地歌事部大長より慶繁にした。 これは一日の浦銀重役會議にしている。

関する解末報告あり、

この種の設備が必要だ。大連には既に同様の資源館が開設されからの便宜な視察者に與へて居る平時に於ても毎日百名か下ちの参観者があるさのここであるが、それが現地の設備であるだけ、今一層内容の富さ賞さかが、それが現地の設備であるだけ、今一層内容の富さ賞さかが、それが現地の設備であるが、それが現地の設備であるが、それが現地の設備であるが、それが現地の設備が必要だった連に 心したいのは、在住

虎雞

◆機の電車で町の中央部に出戦して、 がち、 老房継続において痛燃するのであるが、 がおラッシュアリーの老房継続の電車の配車が充分でないのではないかと思ふ。 でないのではないかと思ふ。

が、むづかし でも、それでないの

マーク及び番號を附する包装即ち箱袋幣包等の上

當市弱保合

入商店共代理店若らくは工場において使用するため輸入され他 港に再輸出せられざるものに對しては一定の番號な附せざるも しては一定の番號な附せざるも 物には常然再輸出な許可せざる ってはつまり、但し此種の無番號食

ちの混彩について、 満瀬の

迎款書授 <u>內以行十五</u> 少多之は第中

練り直しに決定す

滿鐵重役會議

◆しかし、好話の常糖機の老虎 整活館やき安全地帯に臨がる陰 変を値とみられるか、そして次 変を値とみられるか、そして次 変を値とみられるか、そして次 で電車し次の電車も、常盤磁か を満して行くことについて、ど

るだけ多くの人を連ねだが、 ・ 出来るだけ少い車で、出来 ら、出来るだけ少い車で、出来 ・ 出来るだけ少い車で、出来 ・ 出来 ◆流電と

橋から老虎郷に引 理に會見挨拶をなし直に暗選、一に鷹儀戦政な膨胀響低の挨拶な速。 に鷹儀戦政な膨胀響低の挨拶な速。 に鷹儀戦政な膨胀響低の挨拶な速。 、マークを附せざる貨物が申告告書を指定課に交附も検査を受 を著を指定課に交附も検査を受 を新に海關監督の下に普通手 をおけべし 武藤全權挨拶 の番號は從來通じ番號

國務院を訪問

二二二二二十條 原電位 二二二二二十條 七九〇〇〇三四限

これを承認 解を求めた 十河滿 鐵理事

の大橋満洲圏外交文長、歴野郷物の大橋満洲圏外交文長、歴野郷物の大橋満洲圏外交文長、歴野郷物の大橋満洲圏外交文長、歴野郷物の大橋満洲圏外交文長、歴野郷物の大橋満洲圏外交文長、歴野郷物の大橋満洲圏が大連民政署長の大地では、

鐘 新二〇〇 新二〇〇

ニニ 九九〇〇 ニニ 七九〇〇

式(短期) 颇紡

先づ極次官より鄭重な

東京特體一日發 十河流級地事工業は無いにつう減減を投票ができまって食品を対して、 実にしつ、無職院販賞に関する協 実にしつ、無職院販賞に関する協 実にしつ、撫職院販賞に関する協 表につき減減を投票し種々態減な 東京特電一日製」招称省の堤政 大橋外交次長 為替暴落と正金

對策無く形勢觀望

日午後七時五十分着はさ號に一球徴氏(滿洲國護路軍總司令)

谷川次長の上京を待ち取極 は 概を無談した、而して撫順院移入 財極の名事とし價格は新會社と滿 財極める事とし價格は新會社と滿 中に石炭硫合會と滿銀た。配して撫順炭移入 滿

同上 同上 同上 同上 同上 同上 同上

▲河野正直氏(流線地南公所長) 一日夜來連速東ホテルへ 一日夜來連速東ホテルへ 11年後、一日本

東京支社に出

勤執務

伊手書記官

単部方面の諸般の交 當分は東

滿鐵幹部訪問

特理事と滿鏡社覧の事態による功 を理事と滿鏡社覧の事態による功 を理事と滿鏡社覧の事態による功 を理事と滿鏡社覧の事態による功 社 告 明三日明治節奉祝のた がは要せぬから悪から が御諒承願ひます 十1月1日 滿洲日報社

買氣再燃し 鈔票聢り

五〇四〇

九九九九九後

●定期後場(単位段) 等付高值 安値 大引 等付高值 安値 大引 期近 10至0 10至0 10至0 た。信は七国臺東せてなり取りであつ、信は七国臺東せてなり取りであっ

出來高 銀秀金六萬二千圓

御相談に應じますの線業に闘する總での 電影六五四四番 1 業

は新規買物あり相當商内活況を呈り作ら先物二個樹み安全入れ當市 綿糸先物安 8 月 質切れにならぬ間に御下命願上ます 日前日限り る産 酒 川 類 通宅 食 000

弊局製劑 に御用た達します。 伊 大特 風

多少に拘らず

御用命願ます | 機構の座大連三〇一三 機構の座大連市伊勢町二十二番地大 八一四番地 膓嗳

蒸餾水は南日採館シて居ます

三千圓當 七〇錢 一千五百圓當 六〇吳 一千五百圓當 九〇吳 五〇〇 五〇國當 2 五〇〇〇 五〇國當 (黎一同國內 三面組) 2 三面組) 2 三面組) 3 三面

三二二後 場引

屋 旅館 電話四六四六番 電話四六四六番 電話四六四六番 電話四六四六番 電話

東新

例食事は市級清新の物を特に選擇して差上げます ・ と 連 市 信 濃 町 特に宿料の勉强と親切叮嚀を モットーと致します

緊縮節約の折柄

際平和縣條約集 國際條約集流

清嶋岸安松內中大大沼蠟 水谷田海原前山西山陸山 教亮英大博大 博文 授輔治佐士使優齋士佐授

交時報

モドッテ ショ・

マトッテアケーク

マンゴマオリテユキマハシゴマオリテユキママ

のです、脂肪の出たアトは比較時です、脂肪の出たアトは比較時ではるので脂肪が軽く出て來る

通り締蛇に切れまず世校十八銭一地切るのです総にも続にも実みなのと齲鍍線のついた上の枠で

遭電歌

0

夫を慰めむかな

みてあれざ母は悲

0

使用法をいからないやう

も日に日に新しい重賞なものが現る

型や臓にも同様にして用ひられ もつて懸さへれば核は取除かれ を々と締態に入っに切れます、 がないではないである。

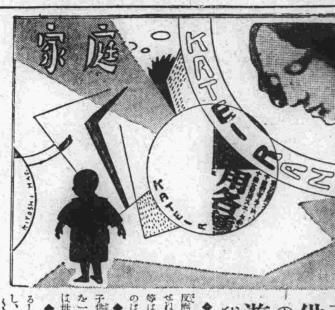
らごく軽便で能率的なしからごこ の家庭にも役に立ちさうな新家は

金、林檎の皮をより寫真の様に林檎切り 郷鏡雯ニッケル鍍所道具五種を選び出して見ました

卵切り

ニューム製、競話子

(價格三十錢)



ニキビが治る

でなく延びる際力と共に慣的よ も自然に元のやうになり却て以前り、それと同時に食物だけの数 荒されたやうになりますが、これ食よりも肉食の方を整ぶ傾きが 皮が艱難しまでため、一見皮厚が育旺盛な時代にある者は食物は 脂肪が破壊されると共に皮膚の表育旺盛な時代にある者は食物は 脂肪が破壊されると共に皮膚の表 お困りの方は是非お試しを で、其後の化粧は斯う

輕便で能率的な

原因は色々ありませう

用しますと日敷が經過する中に自用しますと日敷が終過する中に自

重海採りニュームは、御版 なとらないから便利でせう

お臺所道具五つ

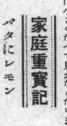
お氣に召せばごうぞ

失職のうた らすぐその後から、着物その

て嬉しく 苦盃受けて涙か呑めご美しき尊き犠牲のせめ

0

ルンペンの群の一人に加はりぬ墓の紅きなし に小さくなつて見えなくなります配位づく三四回吸取らせれば次第 す、この方法も一度切りで治ること手軽な吸出法が用ひてぬましますので普通は世級もよく手術



をが離まり、パンへ塗るのに思ったバラにひろがらないで、困るかですが、影観少量のレモンものですが、影観少量のレモンものですが、影観少量のレモンものですが、影観少量のレモン

古新聞紙を古新聞ぐらる利用の多いもは、くづやにやるより上手に利用したががまで使用です。そし ての他爪の間に伸かが入っつたり、薬がないちつ 間のよごれ し、ま、間違って僕からは候ら入って後からは候ら入



◆… 世親に先づ修繁すべきです。 そしい世相の良方館を家庭における敬林とし

して子供の模倣性に應用

添きんかけ 線要に職及ニ 五寸候の箱に納まります、先が 五寸候の箱に納まります、先が でゐるからふきんがすべり は、ともすれば数科書外のことができるので に関しては無干渉となりがちです。 に関しては無干渉となりがちです。 なりに関しては無干渉となりがちです。 なりに関いている。 見童の教育に保護者が 「鬼味と理解を持つて母校と家庭の 「鬼味と理解を持つて母校と家庭の

時々印薫の野菜(です) ますがいつも原薫の大多數(半分 あのです、しかもこれば下郷生にやり あのです、しかもこれば下郷生にやり

上級生 になるに従って

多いのです、各学校ではそれが人
含味用に食暖がな、また異水がな
書前手を洗ふ習慣なつけさせてる
すが、被等が一番姓るのはハン す、そのため男がは上着や、ズボ グリノ



押せばコロ人 動きますが少し

リオン、 腱の過勞によるカング 二つの治療法

第6の上に置いて上から珍子ないではませう(價格十四段) 込みで置くか或は煮立つた時おれてれになる位にお来の中へ押してなる位にお来の中へ押し 赤ちゃん病人のある家庭によろれてとり出し、(級)合)はいつであます。 は、(級)合)はいつであます。

ります (債格六銭) 刺り込みます、味は様の満から

附近の子供の話ですが、

今頃は正にギ

婦人子供服 大連友の會

服装検査すると

半分以上 かかかきを

防ぐ為にも是非持たせなさいトラホームや其他の傳染病を

ために全部手続ひで食

ものでには、 ものでには、 切ってに、 切ってに、 切ってに、 切ってに、 のでに、 ですらに、 ですらに、 ですらいでもがない。 ですらいでもがない。 ですらいでもがない。 ですらいでもがない。 ですらいでもがない。 ですらいでもがない。 では、 のでに、 のでに、 のでに、 のでは、 の 校に持たせて載きたいのです、 南を手 につけるとに

選のハンカチが借りた 病に悩ることも 手を扱かないで

※ カングリオンだらうと思います、離の過考から來るものではありません、治療法にすった内容がを持つてるますが別段他に表議を及ぼするのではありません、治療法に進むのではありません、治療法に進むのではありません、治療法に進むのではありません、治療法に進むのではありません、治療法に進むのではありません、治療法に対している。 んなにあばれても失ふことはあり たいとろに安全ピンで止めて下さればご さうで 手の甲に押せば動く ~が出來た はありません。しから非常に強 す。そしてこの漁塾た新聞紙は す。そしてこの漁塾た新聞紙は 顧 思います、 に少岐の役割を霧のやうに吹るとしたまで乾かします。最 一たう三、四時間が中に たう三、四時間が中に ・これを取り出し、石 、演賞な療法をお教へとかしてなほしたいと してゐて人目につきま え、非常に強い火力を つてゐるのです。



日から『新京』行奉天韓の筆替

された花塚三十絵野明版等所せまた。 株面数線製物の中歌戦友共他館、株面数線製物の中歌戦友共他

生徒、宇藤猷、在職軍人、常 中に立ち霊し心から英霊を形った 接触達職和敵外債徒總位二名連名しに供へられ、定頼在總官民 學生に至るまで一時間餘も寒風の 吹修に耽いて研究甲清次天后宮住に供へられ、定頼在總官民 都上り容進 が、この日恰ら報識帳に下って北 塗し現在では食庫同様に使用され香と他在總官民 有志より容進 が、この日恰ら報識帳に下って北 塗し現在では食庫同様に使用され物函類複数初め中職戦友其他 に斃前に幾番し三時過ぎ終了した して今日に至ったが荒勝その極に極高鍵複数初め中職戦友其他

皇軍を知るに及び

素仕が場と

市部等の一助ともなり市部等の一助ともなりか出來上るのでこの家

名

北三十日明 (三)

是軍の進むところそこ をは、変勝集を対して、 を記者は心から喜いでは、変勝手に徹底し をは、変勝子に徹底し

たにも無く、平和の

なされたこの奉仕

鬼邊道討匪戰從軍記

か、強る所に見受けられ、今や王道樂土の越設

沿線往來

居屋 には生花供物並に武

冉び體經参列者一同順次

下に爾來處島町天后宮附城鄉字と し一部を一般な 前に建立され満國政殿直接管地の 天后宮維持吸事 大原宮維持吸事 大原宮維持吸事 大原宮維持吸事 大原宮 () 東京 大原宮 () 東京 () 東

類 大間 場所整備がスクド 電話九八七四番 電話九八七四番

日本橋際電話三五八四番日本橋際電話三五八四番

實現遲延の

は戦気に捧げられ歳状を僧侶に伴 郷者製卵さればか佐藤朝長の遺骨

野)を監するに過ぎなかった小規 中六月資本金館か六萬国で熊勝さ 中六月資本金館か六萬国で熊勝さ 中六月資本金館か六萬国で熊勝さ 中六月資本金館か六萬国で熊勝さ 中六月資本金館か六萬国で熊勝さ 中六月資本金館が六萬国で熊勝さ 中六月資本金館が六萬国で熊勝さ 中六月資本金館が六萬国で熊勝さ 中六月資本金館が六萬国で熊勝さ

西職合分會總會に発表さ午後三時 から家天西分會の總會な開催する

金普間満電バ

部落民は實現を要望

型が男士の編真と、もに安置され に然で盛大に執行された、中央祭 に然で盛大に執行された、中央祭

旅順火神廟改

大連牛乳株式**育**社館四五三七番

三千五百圓で近く着手

警察廳舍改築に

はまだほんさに幼稚なものです 一行の小汽艇、幌臓な片端から殿はまだほんさに幼稚なものです 一行の小汽艇、幌臓な片端から殿

海、大東溝道路及び淡水池西方五次、大東溝道路及び淡水池西方五

故佐藤曹長の

葬儀盛大に執行

新築落成式

奉天郎

郷軍總會

金融 | 沙河口仲町四九松光町 | 沙河口仲町四九松光町 | 一つ西辻北入電六二三東陽南曾 | 一つ西辻北入電六二三東陽南曾 | 一次四十十二東 | 一次四十十二 | 一次四十十二 | 一次四十二 | 一次四十 | 一次回十 | 一次回十

校論堂に於て

の順方、座長推薦、決を記事という。

卅一日撫順守備隊で

市民の献金

熊岳城市民の熱誠

よく調査してその實 したいさ思つてゐます したいさ思つてゐます したいさ思つてゐます との清淵では諸外國から との清淵には に石炭があるこさです な化學的に精製して石 な化學的に精製して石

はヒツソリだ、最後の慌だしさ 飛瓶を湯雲してゐるとのほか様しい 中国の語が前面に毅然と對立す とのほか様しい 中国の語が前面に毅然と對立す やや滿されぬうつろな心に明日の 中緊張魔から放り出された疹天は 中緊張魔から放り出された疹天は 中緊張魔から放り出された疹天は 中野球魔がら放り出された疹天は 中野球魔が

【春天】前西本願寺法主大谷光福 既にて来郷し、ヤマトホテルにて 翻る

しい創鋭の主を失って空しくうつしい創鋭の主を失って空しくうつ

東接壁物はガランと

むさらしてゐる、 龍空に巻

軍御用酒保も今日の人足は様しい外はお願りの貼続いかめしい關東

で來る、軍人軍駅以

高粱からも

石油がとれやう

ガソリンの自給自足

大谷光瑞氏語る

戦闘(次第に南方に移動して谷村署その他の行動に依り銀鈴南方の

なばめられ窓に冬季中の用意はおないまではいるのが生命にさへを酸を痛感してる

海岸繁留中の表見その他を特色がる現状に鑑み彼等は大勝にも各地

「安東」李子樂の部下睡賊は最近 瀬本大東溝方館に集網とつゝあり 瀬本大東溝方館に集網とつゝあり

渾水池を狙ふ

上紙 と館の隅々に急に目「食間あり」の

年間帷幄 された灰皿 軍司令部の移轉して行つた後 の室に

明け三十一日の家天の機額は静ま明かつった平和な姿だ、昨日までりかへった平和な姿だ、昨日まで はぐつき減つて五十四人、投 で者の顔ぶれもなんさなく物足 で者の顔ぶれもなんさなく物足 できりさ秘電をカツ飛ばした外 しきりさ秘電をカツ飛ばした外 でもりでは、これを本様に暗跳飛躍し 實に八十四人に上り各室で 五日の投宿者数は 奉天の静かな横顔

殿軍司令官以下幕僚の立ち去つ 家天野経署も今日はヤツと軍情をい 街頭風景もまた見られない、 して見えない して見えない して見えない しきりされ負わっていると 接管体験の動象室で賑やかなどよかな情報に、四階線室では州内窓 大い

取の熱感に成る臓器官舎は變成を怠っの熱感に成る臓器を用きは強が、既に出る線は敵金型脈を始めた、既に出る線は敵金運脈を始めた、既に も魔まり物衆少年熊母城の養奎上いでゐるが總で完備した時は敷地 温塚 すべき管備機関とな

りやがては地方事務所と共に本署一秋に立至つたのであった。

ある、今回の整備完成運動の裏窓の温泉地能告城を活かすべき市悪の温泉地能告城を活かすべき市悪の温泉地能告城を活かすべき市 力ではこても及ばないことですりませんが、何れにしても大勢りませんが、何れにしても大勢のませんが、何れにしても大機関を設置するかは今のところ機関を設置するかは今のところ 安奉線南部の匪賊

自動車 にも郷して

乗れないやうで

職炭酸の視察を終へ即日新京に同なほ氏は三十一日朝撫順に赴き撫

る計畫であると云ふ

朦朧自動車

奉天の取締

登衣 変 日韓町 三浦屋 電話二二六四五番 電話二二六四五番

用品糖買

存前電話二 O四七番

の貴き犠牲が横ばって

追はれて海へ進出

戎克その他を徴發

11 では、100 では、1

高質 技師豪珠選帳審並自己報 赤城町 脊藤寫眞館電話一六九番

佐金 知人に遊金あり極低利に 一覧 話 と《玉 記》。

と催

金州品計会終る【金玉】 金州農業技術講習【金元】金州

本學質式 民政署長は三日午前九 された、少年少女の多大の興味を 時より民政署に於て一般の参質 ひいた僕だけに定刻三時間も前か 時まり民政署に於て一般の参質 ひいた僕だけに定刻三時間も前か を建に於て 上も鈴なりの有機であつた、大佐 庭に於て 上も鈴なりの有機であつた。大佐 上も鈴なりの有機であつた。大佐 時より民政署に於て一般の参賀通り決定した

於ける明治節の祝賀方法は左の金州明治節参賀式【金州】金州

| 世 | ピスガールを求む | 世 | と 名 在 社 | 世 | と 名 在 社 | 世 | と 名 本 社 | 全 名 本 社 | と 4 名 本 社 | と 4 名 本 社 | と 4 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本 社 | と 5 名 本

本 女中 大市内要保護人強族午後 大市内要保護人強族午後 大市内要保護人強族午後

● 三行回 金 九 拾 錢 ● 十五行回 金 亦 拾 錢 地名存在社场 金 六 個 生名存在社场 金 二十 6 金 二十 6 金 三十 6 金 一 6 金 — 6

満日案内

各種卸船

包紙 之組各種 電五四三九 算盤で根準

古本の御用は

本のよう 三十歳 型造元 片 岡 株 店 製造元 片 岡 株 店

旅

順商店

シュークリーム

四六新

進物用折詰調製 別製ベビーシュークリーム

(大東市活勢可二二一人 (大東市活勢可二二二人 (大東市活勢可二二二人 (大東市活勢可二二二人 (大東市活勢可二二二人 (大東市監部通三十三番地 (大東市監部通三十三番地 (大東市監部通三十三番地 (大東市監部通三十三番地 (大東京内社に限る (大東市監部通三十三番地 (大東京内社に限る (大東市監部通三十三番地 (大東市監部通三十三番地 (大東京内社に限る (大東市監部通三十三番地 (大東市監部 (大東市監部) (大東市監部 (大東市監部) (大東市監部) 世んそくたんせき良薬
一 奈良 家 博名 湯
一 市内配達 定價金六十段、金二回
大連市監部通三十三番地
大連市監部通三十三番地 要質元 日本 橋楽 局 大連市信濃町四四 大連市信濃町四四カセ 便利アルコールコンロー 経濟プタバコンロー 冬物類揃ひました 世帯道具の夏物全部が揃ひまし 洋服附屬品並和類一式 御祝儀用紋付類 いろくれ コートオー パーコート ツトー 進物金額の返禮品 おする共大勉強致します。 カフエー ヨ 金澤屋涌 ニング バ コ ー トグ 背廣 ロング 木町 山洋 話 公三八二番

山羊の乳母の代用、病者、虚弱消報次 大好評 木町西

話面五〇

Ξ =

海渡衣服

四度

| 性 諸病のハリ | を終明二三二 | を終明二三二 | が出版 | が出版

得利格諾寫 Torigonobin

山田行正(電三七八九巻)

株毒 性器炎ハリ 大連市二葉町六○

益店

林 農園 大連 販賣所大連市山吹町一〇六大連市山吹町一〇六

西公園町六九 電話八二〇三番 ス運貨物

季節もの新柄

多 数 着 サ

順近江屋吳服店

早川協科醫

匪賊の

暴狀点

北九州郷軍の

原内は彼等賊駆の勢力下に離する に至り二十七日には康平縣へ署を に発し、同所に於て勢力擴大整策 は嫌し、同所に於て勢力擴大整策 は嫌し、同所に於て勢力擴大整策

| 開高交越外下十二名の大小戦目の| 脱高交越外下十二名の大小戦目の| 脱高交越外下十二名の大小戦目の| 地域する連続駅下に使入

意氣に感激

北九州郷軍大會から歸りて

窮迫した匪賊が

値かに一のみ 如く、

刈取を警備

吉敦沿線の珍情景

歸りかけ

た鮮農

新定價金三円

拉

途中から引返す

日く不逞鮮人猖獗し

、サービスが行属いて面も一割チップ、位置は第一等御便利な所にあること、室料の低廉なこと

•・躍活の屋質・・

0

于協和會代表語る

體一致した調査が出來るのであしてる系族がこれによつて大してる系族がこれによつて大して、

勢力擴大策

| 『吉林』我滿洲國正式承認は今中 | 本の製像は不明であるものよりではないかとも日のが一般馬地の事實なるに描らず | 流布して我が軍警の眼を辿れる要談でする手紙の表記に中華民 | 為め袋鬼目滿車警は全市にから養送する手紙の表記に中華民 | 為め袋鬼目滿車警の眼を辿れる

R日満軍警は全市に亘り駅 のではないかとも見られる

d

ERCERIZ

顧維鈞、張學良

强腦精力

7

院醫科歯森藤

借力の五三話電

共同經營の農

逆産處分で没收

通切有効

囲

第五軍高文斌外十二名

大小頭目糾合

北子評議氏は三十日安系統で 郷軍人大會に協和會を代表し出牒 の大会に協和會を代表し出牒

か詩演した、廿四日は久留光縣 立高女で大倉を開催し石の決議 が講演した、廿四日は久留光縣 なった演繹である、耐して被等はなった演繹である、耐して被等は難緩の占領を期することと

を は なった 表様である、 耐して 彼等は なった 表様である、 耐して 彼等は を しまで 来たった 状態であるので 今 もまで 来たった 状態であるので 今 は の成がきは 非常に 要慮されて る 者 [推廣] E成數數事代第後2 同時

は他に移動保護のためなり 取調中である 自警團の

お手

中最早不安一語の

一中最野な大化し、変開外車運転の大化し、変開外車運転の大化し、変開外車運転の大化し、変開外車運転の大化し、変開外車運転の大化し、変開外車運転の監に一方ならす旅でもところ今回の皇軍殿力と道りでもところ今回の皇軍殿力と道りでは、変開外車運転のを登方面に明じれている。これに関係者に関しば、変に関係者とを動きるが、これに関係者とを動きるが、これに関係者に関しば、変に対している。

連

三圓二〇錢室室

〇键

なこと

電車と標呼順せんとして居る丁超 に到着せる極文書については極々 に到着せる極文書については極々 に到着せる極文書については極々 に到着せる極文書については極々 教育廳に宛た 李丁の惡戯か 匪賊を擊退

事で目下監局に於て之が野策のために銃殺されたのために銃殺された

『奉天』奉天》 をた寫真は奉天。 一行

着した遊撃隊で果し、蹄奉

遊擊隊歸奉

とうなった し十一月一日より

を届け

本織甲の州内各警察署の警官三十 本織甲の州内各警察署の警官三十 警官歸任 大任を果して につき考究中である

滿鐵對

籲

圍並

避難鮮童の馬 電神』學校創立 書され領域に職を難く考験だしく まされ領域に職を難く考験だしく これに触ふ子葉の蝣も勢く、これ がため戦戦長倉では景薫の数百獣な がため戦戦長倉では景薫の数百獣な 殿されてゐるが近く開校の模型する事となり目下その準備の指令を除き証々普通學校

吉長沿線耕地は

改善が必要

拓務省中村技師語る

、四級以上の際代表 記とり谷七名の選手を より谷七名の選手を まり谷七名の選手を が選手を が選手を 官動靜

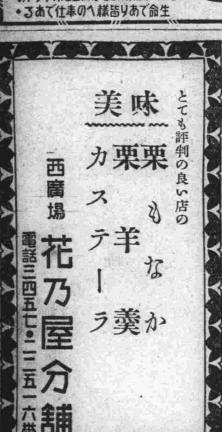
「書林」被称後飛鹿原中村島投師」 一代に吉林を中心とする」授林教 所を大変形で機にて同十時三十 九分吉根に鎌書したが、途中附近 大分吉根に鎌書したが、途中附近

所を訪れたが同技師は語る ・ は實に 脈・様に思った、最 ・ となら見た沿道一帯の耕地 ・ である。 ・ は質に 脈・様に思った、最 ・ にないれば、最 ・ にないれば、最 ・ にないれば、最 ・ にないれば、最 ・ にないれば、 ・ にないは、

十一月一日から









印

ギンク

東亞印刷解於

、連支店

大連市近江町

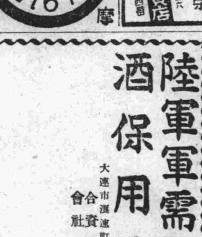
電話七三六六

畨

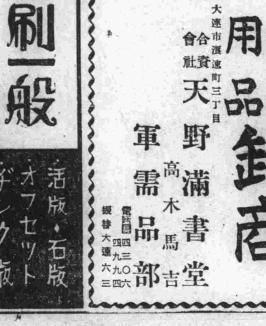








DB



隨入 意院 醫學博士森本粹 電話五三七

耳鼻咽喉科 大連市大山通三越降り ピヨ 园 之 ウ 助



秋のお化粧料は 他殿米各國有名化粧品會社 約店 (1)

電話四二五三番

總代理店

オリ

エンタル貿易商會

同青同黄 恒改 正値段 一ポンド雄…一・三〇 (一ポンド) 二・八〇 (一ポンド) 一・五〇 LIPTONS

政関リプトン株式會社 激務に運動に疲勞を覺ゆ朝の輕みき御食事に畫の の時……それ一杯のリア籐椅子に凭れてくつろぐ の價ひ 0 トン紅茶の薫は正に千金

リプトン紅茶(紫鷺:紫

空中から資源調査

は過ぎて

演したと かられた 監修総に置り 一行は大倉総子後日本入職の一つ

この際本圧閣下にお禮な申述

前十一時五十分養殖軍で撫服官氏|脈脱壁に除った

齊克鐵路奪回の

匪賊一千を撃退

を感覚をしている。 まので、かりそめに と は を である
本に
「下欄像が成立して
「下欄像が成立して
「下欄像が成立して
「下欄像が成立して
「下欄像が成立して
「下欄像が成立して
「下欄像が成立して
「下欄像が成立して
「下欄像が成立して
「下欄像が
「下欄像が
「下欄像が
「下欄像が
「下側像が
「下欄像が
「下側像が
「下側を
「下側像が
「下側を
「下

t.

1

計

宍戶兩枝除奮戰

救國軍内情を

滿蒙調査に重大役割

某航空會社飛行士の經驗談

縣公署で佈告

全貌が知れる、鏡泊湖にも

告文を認めてある

尺滿感情の

1

不埓な郵便

支那留學生の手紙

部で全滿の おで全滿の

自分は

世を受けたことはいかに非 提携を力試したこころ非常

一般者のこの振袖に三皮、寺に勝いたの作職――不思議な権いあるのに職の間に同じ版 (1)

一日で、「ない」のでは、 1 では、 1 で

に渡った。派出で立派な振袖でこの振袖が又もや武古着星の

齢の美しい花を散らして了った。 を張りプラー(前で、ごら窓にぬ を張りプラー(前で、ごら窓にぬ

ボアス教授を覧かせた

一般科技者学からとても簡用せられば、これが、地域して動力で属せる機に仕向ける生物がない。は様、胃腫病がない、これが、これが、ないないのたがはに、ないのたがは、胃腫病がない、というないが、は、胃腫病が、は、

日

適用出來る療病上の新學説胃腸病その他の慢性衰弱病にも

抗

結核は癒り易い

をうまく利用すれば

江戸の大火振

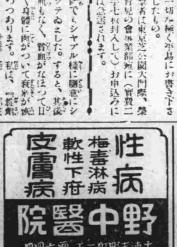
程は三年前に勝式カタルの総職と、機能がなく、便秘に構まさなっけましたが之は、現を心臓さ、肌しました。それに現は、胃臓もなっけましたが之は、現を心臓さ、肌しました。それに現は、胃臓もれてるまで。

自然療師力を促進 する特殊の生物薬で、 たば凝とい ふより健康者にも必要な費重な原 が力素だと思ひました。

追がで軽快した經驗 がないとくい結核が

では、 では、 では、 でものである。これが、 後に なってるましたが、 後に なの事だってるましたが、 後に なってるましたが、 後に なってるましたが、 後に なってるましたが、 後に なってるましたが、 だいのでつく

テゐました。すると、其後で、シャブル様に願意にシ





民人 場馬ルトクド 院醫 八七五八話電·話橋盤常連大



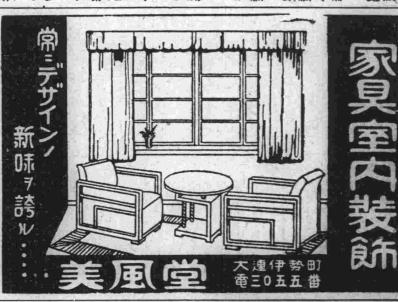


林見科醫院 八千月途療に肺病ロクマク神難痛(護洲春養店大連市聖徳)大黑屋薬店外用諸病傷の卓効薬も方は是非一度本郷なら飲む下さい(ま 娘 ドオシロイー 型"当一人"



新総教業などで食然不振に関えて 事態の結核患者や胃腫病、脚氣 一般になる結果、食飲が進んで、食 「縦形わかもと」に含まれてあが「縦点的の腎臓病感の大家が 食欲素と名をつけ た程い「インシュリン」なる成分 が「縦点的の腎臓病態の大家が 用して選先に目に見える効目は食

シギウム其他の傳染病





互社弊 \$ 株式會社 **進和**高語バーニナ曲

個性美を生々と 發揮する美粧料 ・

分子が微細いから極緻密と何方のお肌膚に その鮮かなお化粧が驚く程に永保する も必ず適い 無鉛無害で 實に生彩ある仕上りとなって 其附着は無類 伸びは三倍

一つ白約



の 3

轉車



三木元子女史創製

チタニウムを主剤に特殊の成分を配合せる が時でも新らしく成ります 時が終って乾いて固まって 時が終って乾いて固まって



美しい地肌。 を保つ事が第一です。此行戦は洗び流した時にぬらったは、作用の緩和なミックで戦を売出を洗練し、いつも清潔。 の強い雪白の泡立ちで汗や汚垢を洗び流した時にぬらったは、作用の緩和なミックで戦を濡出し、獨特の、腰には、作用の緩和なミックで戦を濡出し、獨特の、腰には、呼ばればした。

東京・兩國(日光條區米澤町)

サーワ白粉と化粧品

××

菊薫る

市社會館にて開催される

この総左記撃項の通り記念スタン 取扱ふこととなったので之が記

へン使用期間中及其後三日間郵 「手を貼付した物件に對する記」 「要業署又は一後五厘以上の切 便業署又は一後五厘以上の切 の除白に押印

おに歌歌が震地機能のなめ佐世」に刺戦され市を順にいいいというない人が慰兵が身に 大連三紫組合

中内悪比須町西檢番で

法務官來旅

検番の

ダンス

二日着工本月中に竣工

明日から満洲の空に

旅客貨物の輸送始る

多くの期待と嘱望を荷ふて

満洲航空會社の首

五時にはけたゝましい

日

殺到で

報めき合つたが

れは僅かの間でポッく

職職なく投票者の姿を見せ、新市 年前十時ごろ分會場には日下内務 1 世別よれよくに 1 世別よれよくでいたいでは、地理の關係よまれる権者 れ、物々しい中にも一種のクスグ に現はれ港き一票を投じた、これの分野から見て昭和園の本會場は ツたいやうな感じが流れてゐる、 の分野から見て昭和園の本會場は ツたいやうな感じが流れてゐる、 に現はれ港き一票を投じた、これの分野から見て昭和園の午後は引續き新舊 舊市街本會場類特の情形はいづれ に薬を現ばし、午後正五時二分前旅順市議選舉の午後は引續き新舊 舊市街本會場類特の情形はいづれ に薬を現ばし、午後正五時二分前旅順市議選舉の午後は引續さ新舊 舊市街本會場類特の情形はいづれ に薬を現ばし、午後正五時二分前

に現はれ港き一票を投じた、これ一市総視学を最後として分會投票場

大変響に関し本會場の監視官金井 を支援地方課長は語る 私は始ての選縁でおき一時に殺 到する様な事なく又投票氏名記 教場所に立候補者の名刺な置く なが氏名を書いて行くこかの途

金井地方課長語る

MIL

加内を掠奪

石城島附近に海

の各課長連もニコー人師で投票場の各課長連もニコー人師で投票場

日滿航空郵便

時頃花城島附近

安求したので何心な

活で小陸蜘蛛が近衛 中 会報組はまる十月 名歌組はまる十月 名歌組はまる十月 名歌組はまる十月 を がで中三十日午後七 満で中三十日午後七 満で中三十日午後七

記念スタン

三日から五日迄使用

の光景だ、同四時過ぎに至り

のた、午後三時までの投票数は本 は何うです」と各會場を廻つて

退廳どきに賑った

旅順の投票場風景

棄權者少~好成績

徹宵して警戒の『當落の運命』

鎌された、總有権者一千十九票に 一が高田候補に次いて最後に機動 文は墓市街の本會場で午後四時二一 次は墓市街の本會場で午後四時二一

ける開票一市議戦大團圓

者二千六百九十二名丁度、一割七分派である、师くて立候補者四十一名に黙し全市有権者一萬五千二百二十六名に黙し投票者は一萬二千五百三十四名で繁樹郷かしい流き一緊の 彷使は午後 五時を期して餐會場とも 一聲に縮切られた、

高等女學校に運ばれ更真、警察官能後の警戒を行びけふの開票を待つ事とな「審察の謎」を秘めた投票程は第一分會場、第二分會場ともに本會場たる職生

一割七分强

大野票の「時」を待つてゐる 地大学東 競五名、失鱗經 童に難ら 地大学東 競五名、失鱗經 童能長 地大学東 競五名、失鱗經 童能長 又第一分會場の選舉立會人間內半

日本晴れの投票日

投票箱に向ひ

横から見た

票場

合掌する有權者

◇ 岡内半蔵氏語る

高二千五百三十四名で整権二千六 西九十二名であり丁度一割七分弧 でながこれを終電場別にすると

在十分印献車で壁でれ第二分會場 五十分印献車で壁でれ第二分會場 の投票組も整慮巡査部長にか三名 の設定が附き派が駅時間を開発で 下によりこれまた自動車で運搬さ れた、市民の機意が何う配つてる なか四十一名の立候補者に投げか

が會場入口まで妻の背中におんが會場入口まで妻の背中におんでなるもあったが信する立候補者に對して當選な熱望するの結果と思は礼非常に感心した、ま果と思は礼非常に感心した、まれりの場合を表現。 投票に熱がある

を語つてるた

會場の選舉立會人岩井一 岩井勘六氏語る

型が、 ・ できる。 愉快に感じた

船員を押込め

養護施設座談會

學校給食並に榮養に関する

れ 項について座談會を離す像定であ はいにつき其態的に實施し得る施設事をの へん)共の他 第二十六回決算報告第二十六回決算報告

ある変農らしい家のなかに選入

した、
定職が収金二個十二後職り現金二個十二後を職所と早熟りし第の海賊と早熟りし第

そころがどうだ、足場もないく しゃかい トッサの場合、矢庭に駆けたが、トッサの場合、矢庭に駆けたが、トッサの場合、矢庭に駆けたが、トッサの場合、矢庭に駆けたが、トッサの場合、矢庭に駆けたが、トッサの場合、矢庭に駆けたが、トッサの場合、大陸に駆けたがというによった。

まく一同を操縦してしまつた。まく一同を操縦してしまつた。 独中と名刺を突換し、一々性名連中と名刺を突換し、一々性名をあると変換し、一々性名

天

野

然し脚城の単に長居は無用と、今度は関極の数れ悪で職地のやうに戸外に飛出し、連中があつうに足を整

場日

シピエル 荒川 四週光線科本院主

3

機山洋行連線南京登連線南京登

THE TAKE THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE PA THE STATE OF THE S

賣 展覽會

大連 市 月 商工 四三 日日 會議所 兩日 樓 (電話四五四六番)

氏 愛藏品 內

同

「家に新しては大量解験送は十日前か可能であるが野歌品小師族、核に破獄、野版報道恐線外の産業的最終を完全に遂げ得ること、なるから今後は飛行機の利用に 親道派線外の摩契的最終を完全に遂げ得ることとなるから今後は飛行機の利まって之を利用し及内地方面よりの滿洲裁総者も飛行機から廃棄園に取り下 期的時代を設けられる解析を選げられる 製組合同盟教育出入のホールと 特所二階を敬遠するもので大速三 作品を敬遠するもので大速三

我加したが、勝順したので全度で被用飛行士はその後になっ

は非常な期待と徐望を見て理べられてゐる新草を中心として漢除の徐地から新草に非常なり。とく旅客及び貨物の航空輸送を開始するが同社使用飛行機は世界帳に優秀

不参者 一〇九県 馬丁、佛人、職工を含み居れは乗 権者としては絶無ともいふべき対 機構をある

にて新市館方蔵の魏倉禰者六百二十五名に野し

死轉投 亡出

舊市街本會場

一年後一時より大連喇社に然て索告 大 より戦明高等女學校に然て送外説 変像を駆行するが大連微兵検査場一 のは市役所複称紙(電話四〇〇四 のは市役所複称系 一番)へ帰出て禄に出版されたいで 一個の発育が希望、出席者は育費金 一の発育が希望、出席者は育費金 一個では、一般市氏多数 一番の発育が希望、出席者は育費金 一番の発育が希望、出席者は育費金

四甲外にセンセーションを擦き起しる脚出山と會見して會見記を發表し

健康增進は・・・まづ胃腸から

なく短期間において全く不思議に とく短期間において全く不思議に はりどんな慢

非 是 御方へお知らせ

品質本位配達迅速

塩と佛

近江町

石村商

*店

蘇炳文を訪問

無料治療開始

日米なら専門

0

胃腸病に惱む

兵分隊を訪問持合を行ふ處があつ 東にて赴城海軍無線電信所旅順憲 港のばいかる鬼にて來滿直に自動。 港のばいかる鬼にて來滿直に自動。 刀劍交換會

午前九時までどあると、出品者は 密輸を種の 自稱大學講師

陸海軍志願

吊

各種御進物品卸

配酒のまなる

廊院

高御度

內店貨百連

且丁三町速温 委四五六四話圖

時た質

來る五日本年度本市入營者のため 入營者祈念式

蘇と政治的交渉 多田顧問新京出 發

0)

ため

記念舞踊會 大連ヤマトーケストラ演奏、コロンピアレコ はまテルでは定例ダンス會開催浦ー リホテル、舞踏場にてホテル、オリホテル、オ

オイシー・オサケ

預貯貨

取取 質計排す ででは、

府和七年十月二十八日 昭和七年十月二十八日 一社

なす なすない私共に御同情下さいまして倍舊の御愛用を偏に御願い致したでのではし來る十一月三日より御用命に應ずることになりました何毎々御引立を蒙つて居ましたサクラタクシーは此の度組織を改めませる。

第1月 同

迹銷街本町通 たぬ

石界。開祖本法大理后至場 電話九九三。掛 大連市互場地区雲井町五 五

大 窟 院

五十九

百

-- [3]-

適切有効

形型

使ひにればる肌の清潔は申分なし

洗ひ去られます

です

狭町三(西通之)

强腦精力

第

古 五 夫 志 夫 志 夫 夫

並材料層

聖

(型鉄進星)

平安 法

本反雄

(日曜水)

来たので、思想的に

龄"石"王·龙 菌、インフルエンザ菌も石鹼と水です。恐しい肺炎菌、デッテリア 手をキレイにするには石鹼が第一 とで立派に殺菌されてサツバリと

何はともあれ機會あとを考へると全くゾッとします と申されます。手によつて傳染身體の中で一番汚ないのは手だ しようではありませ る毎に手をキレイに する病原菌が二十七種もあるこ



沙州 军及 D

い時から、程と誰を追つて成長したのだが、此の頃の裏には、むし 皆偽器

◆午前七時 ラデオ機操 ◆午後七時 ニュース ◆英語壽座 「テキスト第三課二大 連第二中學校中山第郎 ★マンドリン獨奏 「第一司字を スカラーキャラ

連りの公

義十銘々傳 倉橋傳助」

即、同鈴不初太郎、三郎、同鈴不初太郎、三

活动

として破壊してゐたものだっとして破壊しい弟に氣寒し勝ちな見い。その善良さな、裏は又見と

の間に、暢

けであるのかに心を痛めた。 時報 けであるのかに心を痛めた。 時報 か来二ケ月の此頃、 宿ど報夜部屋 を外にして酒場歩きなする裏を、

麻米相新糸利包コートの一条を表する。 奈良

微笑堂 振替ス連二〇一一番 贸易

た御愛州下さいませ ・北燕都の御見物に、新陳錦市への御用焼に、是非温まテたに岩様のホテルを初めさせました。 ・大に岩様のホテルを初めさせました。 ・大に岩様のホテルを初めさせました。 大衆的で思ひ切り低廉な宿料親切で家族的なサービス新らしくて明るく涼しいお部屋

らるべく、目睫に展開する人は知り難と。先づ選の人は知り難と。先づ選の人は知り難と。先づ選 壽堂醫院

製品 [鐵橋鐵桁、鐵骨家屋豆油容器、媛媛類 電話、蘇矮鹽 拉] 三點 本 店 大連市沙河口臺山町本 店 大速市沙河口臺山町本 店 大速市沙河口臺山町

裝飾。

商壁 ブラインド 無紙

計他山物

安目 | 行。鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並真鍮鑄物,酸素瓦斯 | 電話二〇日 | 電話

気の利いた

NA.

市內速送沿線代引

大莲市大山适二番 橫濱正金銀行 理話 (代表書) (代表書) 六 。法店

立木 金金 壹億壹千八百四拾五**萬圓** 億 (全額拂込濟)

入院室完備——腎臟檢查、膀胱鏡檢查廣層

淋疾、下疳、横心、睾丸炎、慢性 **腎臓、膀胱、尿道諸病**

日本造幣局證明書附

の組織で、具店へ知識に、具店へ知識に、具店へ

積資

(N)

海

(15)

67

優良商工選

目科門專

高杉晋一

裏は、青棚めた兄の顔を静かに

った。幅は、環枝が約山の人物を 順されて以来、環枝は變な調子で 順されて以来、環枝は變な調子で 場が、尾ケ浦での機會を約山に

0

人力車タイヤ・自動車附屬品・生ゴム・手袋

等は強かに快なし 明快

なり全國新店にありたり全国が出来る安全な

店門 計算 大連 表

つけ 明 な なる S と、〇〇〇つる

文店出張所(長本、東京丸ノ内、名古園、大阪、神戸、下側、長崎、東京丸ノ内、名古園、大阪、神戸、下の一大本、北下、東口、十本、東京、北下、東口、十本、南京、中本、東京、東京丸ノ内、名古園、大阪、神戸、下側、長崎、東京丸ノ内、名古園。大阪、神戸、下側、長崎、東京丸ノ内、名古園。大阪、神戸、下側、長崎、東京丸ノ内、名古園。大阪、神戸、下側、長崎、 **源院**

DUN LOP



護謨調篇・護謨管・水道ゴム管・護謨板・吸水管・床ゴム板・テニスボール・ゴルフボール

眉字を輝かせながら緊張

現一民政署から監視官として北角原、 九名がそれた人所定の部署につき 情に 九名がそれた人所定の部署につき 情に

の多い関係からであらう

長蛇の列

を作り

第二會場三千九百二

正午迄の投票數

押寄せる有權者

第一投票分會場の成績

大一四〇〇元五 一七七〇八五 一七七〇〇元五

六一二〇八〇 七二八八〇 七二八八〇 三八八〇

民間からは森本豊治郎氏

治代書本稿 人們編 盛 武 村 本 人剛印 地器一計明置公東市連大 社報日鴻滿社會武铁斯行發

ツ話代表天王寺六五一大阪住吉属アベノ筋四

口看板

各會場に 7

の混雑振りだ、耐ら候補への秘める「賞智」は市民の政治館自党により襲上々の日本晴、積極者もドッと押しかけて各投票場とも轉手古舞に晴れ渡り北西の慰輕やかに網路棚の蒸棄を轄がして行く位で天候は豫報通り市民劃地の集騒に減一類といとも疑順に進められて得った、この日無本秋空は高度市民劃地の集騒に減一類といとも疑順に進められて得った、この日無本秋空は高度 の有權者の描き出す明暗の二色・多端な市政に歌し飯る意家にの反映日である、四十一名の候補者をめぐつて一萬五千有餘いよく投票の日は來た、「日は過ぐる二旬の歌鞭芳師を都決棄する「市民總念」 味深きプロセスを辿って深刻を極めて行く 中に半敷投票 一路った、この日朝来秋空は清澄多端な市政に對し頗る意義深い

午前七時に十五六名詰めかけた 仅票本會場の成績

学にすると 野候補が例の愛藍顔に溢れるばか ののニコやかさを見せて新足を待れるばか 野く補が例の愛藍顔に溢れるばか 野く神が例の愛藍顔に溢れるばか 野く神が例の愛藍顔に溢れるばか 野く神が側の愛藍顔に溢れるばか です」と離倣となく

をれて投票場へ消える、それ を 五十分を終れ九時五十分には を 他人様さへ僕を推薦して果 のだから僕が僕自身へ投票 のだから僕が僕自身へ投票 のだから僕が僕自身へ投票 數以上の投票は終つた事。場區域內有権者五千十四次

時を手其脛叩いて待つてゐたが、
一十六名が午前七時ごろ驅つけそれ
十六名が午前七時ごろ驅つけそれ
十六名が午前七時ごろ驅つけそれ

が 時を手具層引いて待つてゐたが、 〈午前 に五、六名の者が外籍を筆つて押 り込み受感 に五、六名の者が外籍を筆つて押 り込み受感

ちは岩井誠六氏ほか三名が立會人 機能として城井崎が出城し民間か

籍に進み先づ大正通り百五十七番

四名、第一會場六千二百一 一票を投すれば戦いで画一覧を優かな厳奏を存職にが短着のしいに一覧を優かな厳奏 七名の官選議員

左の如く推薦されると同時に市役をころ無くその決定を見、一日 大連市會議員中官選の添洲人側七 一八歳) 1時會副會長、1時間 けふ市役所で 悪監日となっても十 取締られてるるに指 を置くことは規 立看板違反 押收心處分 發表

木明から會場 詰かけた有權 十四候補の並看がいて、一日投機販達反として 放置しであった場、第二會場附

大連旅送局にては二十市會議生送大連旅送局にては二十市會議生産の開票版況を左部時か、午後等時十分、午後等時十分、午後三時三十分 本村拓務参與官 木村拓務参與官 大使齢束、お土産は事賞を見て得 大使齢束、お土産は事賞を見て得 木村拓務參與官

本社は二日の大連市會議員選舉開票に當つ
本社は二日の大連市會議員選舉開票に當つ

二十間以外の要所に構立され、一大から大へと覚閲をしましまする。の一日、客候補の立電板は選繫場、氏が七時半に理ばれて投票する。明らかにする旅順市議秘潔繁の日、変を滑すと候補の一人用中機三郎政聯二領血みどろの苦闘の結果を一本定吉、符村登三郎阿氏が場内に政聯二領血みどろの苦闘の結果を

旅順の投票成績

各事務所 は越々の懐戦に 会事務所 は越々の懐戦に 整張してある、投票場を目さす有。

か出さうと思つとるが、裁判所のがはいつくとううとおしっ、 寒 「そうちゃ、わしから」つ、選美」できっちゃ、わしから」つ、選美 「はつ」 そうぶって、煙草をつけて



コンリール型では大き は音が不滿だと思召す 過ぎる、テーブル型で

澄、音量雄大、高雅落 褐色マホガニー仕上げ 着いた威じを與へる暗 らにも置かれる音質清 も、西洋間にも、どち 方には最適な日本間に 弊社特約店にて 是非最寄りの信用ある

庭

高 あり

ムビアにして此優秀品 但しE號は電氣モー ターにて用器の相違

リングを使用したるダ

ブルスプリング、コロ

備へ音質明朗、 プレツタス型ホーンを の長大なるブラノ、リ 大第九號の優良サンド

重厚な威容、九十六时 リルをはめ莊重にして 扉の内側に美麗なるグ 褐色マホガニー堅材前

金二百六十圓

力を注ぐ

が正訓練装代理として見送った。 満洲磯祭中だった出源駐米大使は 本郷書役でいたが、満瀬よりは杉本秘書役では 本郷書役で

(▲井上聚氏(大阪外語教授)同上(本井上聚氏(大阪外語教授)同上(本)</l

本体島與夫氏(全權部零記官) 日午前九時發新京へ 日午前九時發新京へ 局上 一個上 一個上 一個上 一日午後七時五十分 看張景惠氏以下大液智熔觀武官) 看班可以下大液智熔觀武官) 看班可以下大液智熔觀武官)

▲須田忠雄氏(輸入組合理事)同

出淵大使離滿

◆谷口英文郎氏(日本棉花大人)

七氏(呼海線派道施級技術京より着連

公治氏(佐世保鎭守府法務

張景惠氏一行

けさ新京を出發

滿蒙の戰慄

(142)

直木三十五作

く、郷草を天飛へ吹き上げて

下手な耐で、瀬花能を眠った。

道木が、摩手の膿をして

報告書の討論應酬が行はれる際は松岡全権が理事代理として第一日の總括論は長岡駐佛大使が行ふ はことよりするも理事會中心主義で影響すべきではことよりするも理事會を一四日より開き、三日間他で認會に進身に要合い、大陸縁起師で大國側は日本の主 事會における我陣容は大徳左の如くでその緊急 、使、伊藤远史氏は聯盟側及び小國側さの折衡に 「活躍する

部總長張野忠氏、侍從武官長張海部總長張野忠氏、侍從武官長張海

井参縣以下要人多般が盛大に見送 機多謀長陸軍關係者及び滿洲國駒 とし就で南下したが、聯頭には小

謝專使一

寒のみです。膨い満洲に、その男 変の、その寒輸入寒者寮田といふ 変の、その寒輸入寒者寮田といふ

神戸發大連へ

日本は十四日理事會聯會迄には間に合はて管と答へたが、職盟部内には日本の意見書が十期が傾によつては多改選延するかも知れね、即ち最近縁盟事務局總長ドラモンド氏が長齢にジュネーヴ冊一日費 日支給華審議の國際職監理事會は十一月十四日開會の豫定なるが 事會議長の機械により理事會開會日を一遇問廷ばし十一月廿一日とするものと信ぜらる この區域の一は投票済みとなった 工養の一票を投じ引ゅ 一番郷の一田中 四日に着いても事務局側の準備の都合上結局理が表を經、日本政府に意見書提出時期を照會し の選舉日和に投票は、対成続である

【神戸】日登】神戸東亞はテルでの が、本はどめ官民多数の教送側に一路 名、神戸在艦軍人、背早駅一千名 名、神戸在艦軍人、背早駅一千名 名、神戸在艦軍人、背早駅一千名 ではどめ官民多数の教送側に一路 ではどの官民多数の教送側に一路 ではどの官民多数の教送側に一路 ではどの官民多数の教送側に一路 ではどの官民多数の教送側に一路

百いてゐましたが――それが、密輸でした。たい、成功してなると聞いてれるとはないのです。しかも

入といふ不正行簿の成功だつたの

大佐はうなづいて でのう、歌呼心機撃といふやうな事が、法を離るすにやれるなら、 やつたががえ、。大郎、なるべく

事が、法を聞きずに

ボツクス、瑞典製スプ

れた眼を凄く光らしてゐる、有極服の連甲も連目の軽不足で赤く爛

を表して 百六の多数に影して 正ろ野中沙河日工場 でありませまして 変を現るし世間かを 変を現るし世間かを 変を現るし世間かを 官選市議

▲楊井勇氏(正隆銀行支配人)同日朝入藩はいかる丸にて着連日朝入藩はいかる丸にて着連

一とが、避れてぬた。人々は、 近にも、その眼にも、後懶と、 進れてぬた。人々は、 野の眼にも、後懶と、 進行であた。 とが、避れてぬた。 とが、避れてぬた。

からのう。競人と、野人とは、野なるべく、野せんが針ちもしろないなるべく、野せんが針ちゃのに、

大佐が、笑って、ポケットか

旅順市の

光陣を 争ひ

定刻に既に百名

第二投票分會場成績

の内外を固め殿『監察した、いよ 察論伊珠下飛ど非番鼠郷田で會場 繁然繋ではまた三郡署長、闘本駅

さなり大正二年七月には日獨青でなり、同族順衛生組合副會長組合委員兼旅順公學堂委員に任組合委員兼旅順公學堂委員に任

▲丸田軍太郎氏(共同印刷株式會 ・ 計廳市民(同社率天支店長) 「日上 ・ 本小山慶市氏(同社率天支店長) 「同上 ・ 本海山市松氏(大阪南船長崎代理、 ・ 店主)同上 ・ 本海山市松氏(大阪南船長崎代理、 ・ 店主)同上 ・ 本谷井真吾氏(陸島組参事)同上 ・ 本谷井真吾氏(陸島組参事)同上

つかみ出して、テーブルの上へ置

\になった煙草を、

て他は、電視まだちゃったのうし

館改稱告示 長春總領事

金蛇 角

で解って行く、

八票に達しこの區 「東京」||費] 長裕部園場館 事館を「新京帝國機領事館」 を欧種さる最本日外経常哲示。

な押すなで詰めかける。

選挙場への悪も無論点しい難し 韓後集、 0

明るくなるか、暗くなるか、 蔣張らの無力を見縊つ 息経々荒し。

| サヤイナプレス紙の報道による 暴息の荒い連中が日を追ふて増す

薬の威胁も陸地族となった今日

満洲國の北平遷都設なンざア電 で、 は、皆、馬賊ちやからなお。緩 がは、皆、馬賊ちやからなお。緩 がは、皆、馬賊ちやからなお。緩 がは、皆、馬賊ちやからなお。緩

る、今の間に、かきましてく鳴つ 「出來でなります。持つて勢り 鳴つと

こうかしくて、謎が出てきた 「何苦勢だな。まづくてもいゝか

だ、なつかしくて、 湖が てこりや、御馳走ちゃ、湯氣が立

サウンドボツクス、ホ ーン、モーター共にコ ロムビアが誇る優秀品

(可認物便郵種三數)

婦人使節一行鮑代表訪問

安守備隊と完全なる連絡をなず

して同日午前十一時

日

兵匪四千に包圍された

直接交渉を目前に控へてのこの蘇炳文の全般に亘る積極的武力行動直接交渉を目前に控へてのこの蘇炳文の全般に亘る積極的武力行動成力で理じてゐる、一方機所理にこれがためチチハル部脈の我軍手溝と値に蘇頻交の使嚥と相俟つて五千の理じてゐる、一方機所理にこれがためチチハル部脈の我軍手溝と値に蘇頻交の使嚥と相俟つて五千の理じてゐる、一方機所理にこれがためチチハル部脈の我軍手溝と値に蘇頻交の使嚥と相俟つて五千の理じてゐる、一方機所理にし東支鐵道四部線全線叛軍の全勢力をチチた蘇炳文は態度を露骨にし東支鐵道四部線全線叛軍の全勢力をチチスハビン三十二日衰」ソウエート戦マチエフスカヤで、我軍と直接交渉を目前に控へ は頗る注目さる 発展があったがその氏名はおどんの機があったがその氏名はおどん

「土」真像特務背長」

泰安で満鐵社員殉職

強職した滿螺社長岩本体蔵氏およ齊克線神修作業中去る十月十九日

ワ、浦崎間連絡列車を去る十月十 てゐたザバイカル鐵道經由モスク 殉職社員の

鐵道部葬

合として供民の語の稿になってゐ

お、この大會は密力配で

共同印刷進出

無地スエター

大阪淀屋橋

浪速町三

分

店

店

頭痛

岩本、岩瀬兩氏

狐軍奮戰 八日間

一般大な雑値を得ふこと、なったで來連するが、銀道部では五日午で來連するが、銀道部では五日午で來達するが、銀道部では五日午

職時間)および曜日は左の如くで、前銭道名から諸線に通知があつた

渉委員打合せ 車司令部ご交

月水金日、八時三〇分 火水金土、一九時八分

三越

上て吳服祭

海で調査團

変撃の陰謀

泰安の守備隊

の上祭典を得び吳服融解繁語の感謝祭を総つたが吳服祭は大連での上祭典を得び吳服融が続行された、即ち吳服大神と機織表者祭集の上風戀りな吳服然が続行された、即ち吳服大神と機織の上風戀りな吳服然が続行された、即ち吳服大神と機織の上風光明を明めて、明の上紀の三階吳服寶夢(全市の吳服融居代)

内地大連間の大阪機能定期船中あ かりか城越にほんこん城は滅信衛 なかつたが全回同省令な改正され なかつたが全回同省令な改正され 部郵便物搭載

一行に危害を加ふ計畫を進めてゐたものであるが響し代に危害を加ふ計畫を進めてゐたものであるが響とは任者かの使嫉を受け上海事性調査のため來源し

ため(*三)【夫妻代の不在中百個な熊本縣天草郡洲本川、吉田喜代妻

を始め

4

息子を訪ねて

通 料 定 一

也

も出来なかったものであると

て來連したが

一十月二十一日工部局巡査により二十名の人攫劇が一十月二十一日工部局巡査により二十名の人攫劇が

警戒嚴重のため未遂

事となったが、この結果定類機は かんれ、うらる 丸、うすりい丸三 がん丸、うらる 丸、うすりい丸三 がんれ、うちる丸、うすりい丸三 五度とも郵便が手となったが、



沿線警備の

重任を果し歸る

給仕投身自殺

容易に関連の見込しないなめ参震
・時局のため東支両部総は既に一ケ なに載きに決定せる大連航路船 の門司単頭使用は二日大連出帆 うすりい丸並に三日神戸出帆う ちる丸輌船の四日同地容頼より 管施される事となつた 由で歐亞連絡

赤ちゃ 名珠敷つなぎ ル青ちゃ

網打盡に賭場檢學

大)▲同林郷昌(二七)▲市外 石道断無難孟海幹(三二) 和の勝場は草野、美藤駅の保護で 現二十七日借り受け記銭を取って ※教育師七十名まー1 F月 15年 東地へ陳建のため派遣中の尿順時更地へ陳建のため派遣中の尿順時更地へ陳建のため派遣中の尿順時更地へ陳建のため派遣中の尿順時更出へ陳建める。

血を類かせつ

高人の例舎な西公園南華園にて「一個人の例舎な西公園南華園にて が利利人数

南西の風(晴)後雲 南西の風(晴)後雲 一瀬(午前)の時在分 元時三十五分

興い一三〇國七五錢

午時

旅順も凱旋

大連各署派遣警官隊

通報あつたが原因その他に就いて航行中侵害の投身自殺を置った旨 て後五時體温三十八度、 中橋氏良好 に

産名津天 値段は安し 割引大賣出 は 一周年記念 7日まで 一粒撰 18 錢 御徳用 13 錢 正味 450% 1.63錢 22283署

ぐ方法として従来一週三回運輸し政府では歐亞連絡旅客の減少を防 京 HSINKING 八駐屯を

希望し日満交 七十一ケ村から集り

が容部隊は職合して通化附近の りが容部隊は職合して通化附近の し、我餐隊の首勝者に特派されてる し、我餐隊の首勝者に特派されてる し、大村百八十餘名の残さに遂 し、大村百八十餘名の残さに遂 を対したが要集した村長農職會長は

東邊道村長大會開催

であったがこの程後立とたの を順より察天南五條通に工場設 と無頃より察天南五條通に工場設 の地域と共に満洲進出を計画 が と無頃より察天南五條通に工場設 が とが、 であったがこの程後立とたの であったがこの程後立とたの であったがこの程後立とたの であったがこの程後立とたの であったがこの程後立とたの 第の身性を調査中である。 第の身性を調査中である

るため一目午前八時入港ばいかる まため一目午前八時入港ばいかる は地方法院巡視の上庭に旅艇に起 は地方法院巡視の上庭に旅艇に起 は地方法院巡視の上庭に旅艇に起 は地方法院巡視の上庭に旅艇に起 は 一 糠 犯人須 堯三 等兵曹を 取調べ き 一 糠 犯人須 堯三 等兵曹を 取調べ き 一 糠 犯人須 堯三 等兵曹を 取調べ 犯人受取りに 豆腐屋殺しの

積銀滿町河駁市連大 借九六八七話書

ミノルヤが 場

天津燒甘栗 L 72 實果級高 店物果ヤルノミ 番三七八三電

ル定例ダンス會 年 一月一日 (水曜日) 午後九時 念 舞踏會 告 7

ホ テ ル

大が中にも片地質無数が満洲土 怒號するや真面目 れた | 解除代養を奥へられた | 開像一同森んな出逃へあり引率者 奉天各校で 體育獎勵 丁抹體操講習

けるから新京

『はと』も新京行

というでは、大学のアンマーク式機構教育の機能を表現では、東天本教育職は他育機教の機能を表現の機能を表現の機能を表現の機能を表現している。 世間のデンマーク式管探練習會を開 し之を各地がに普及せしむべく 脚地下室體操場において實際被援緊急殺害氏な搭職も

全ゆる

東京一日数 十一日午後三時頃 を、「空の兄就に成金したい」と六十 の「東京一日数」十一日午後三時頃 を、「空の兄就七人が貯金を集 あて報園数に飲金したい」と六十 のの単単少好の意識に感 をな告げずに縮つたが係の町田主 をないましても数めて御慮をした。 報國號に献金 冬物定價一 小羅

倉紗

口

聖行

山市信濃町 十十五五十段後後後はよりりりりりり 品 本

帝展エハガキ 参りました

高級油繪繪之具と

を庭では使用されたらよいでせうやうですから、これを確へてゐる

金、根橋の皮をより影風の様に林檎切り、郷線製ニッケル鉄

卵切り

ニューム製、黄形子

金、林檎の皮を去り

使用法 を認らないやう

(日曜水)

マオルで観館を素します、それから側のやうに眼鏡をかけ、光線より一尺二、三寸観れて、二、三分り一尺二、三寸観れて、二、三分り一尺二、三寸観れて、二、三分り一尺二、三寸観れて、二、三分ります、だります、だります、こうして

を の家庭にも優に立ちさうな新家屋 ちごく軽便で能率的なしかもごこなれてまるります、それらの中からごく軽便で能率的なしかもごこかを からない しゅう はれてまるります、それらの中からないの進歩につれてお窓川道具に

型や横にも同様にして用ひられ もつて懸さへれば核は財産かれ をと繰聴に入つに歩れます、 がはないになるがればないがある。

の人、運動不足の人といったやう 関い障害があるもの、便秘がち

へ胃臓に障害があるものは胃臓をし、だから各その原因を調べたうの人、運動不足の人といったやう

輕便で能率的な

お臺所道具五つ

お氣に召せばごうぞ

動べ足の人は適宜の運動たし、概と、便秘の人は便通を整べ、

MA

そして環境な繁理して、

として子供の模倣性に應用

事は見童の教育上大へん喜ばしい職絡を充分とられるやうになつた

観点

理解を持つて學校と家庭の



紫外光線 ニキビが治る

で、其後の化粧は斯うの方は是非お試しを

大何一性に なるがもありま 同様に紫外光線版を二、三分間が大何一性に なるがもありま けましたら毛根を軸続し、毛髪のす、皮膚が実し難けかけましたら せましたら毛根を軸続し、毛髪の

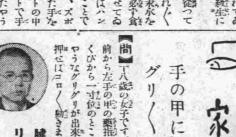


里海探り ニューム製、御仮

軍者でせうもくれちまで揃って複数の隅にタオルかけに用ひても たとらないから便利でせう

上級生になるに強って

多いのです、経験核ではそれんと 事前手を流ふ智順をつけさせてる ますが、彼等が一番機るのはハン カチを忘れて手拭きがないことで す、そのため実験は上着や、ズボ



一下八鼓の女子ですが終代年 前から左手の蛇の敷掘の下で手 前から左手の蛇の敷掘の下で手 ではカラー対位のところに艦の ですなグリグリが出來ました、

リオン、二つの治療 二つの治療法 すので低出



ちて黄味だけが緑色に残 ません、これが で 着物で

一端其のピストルに魅って、今頃は正にギーかんでんでに持つて遊んであたそうです

學校裁智校長談) ての他の際線網 手を拭かないで

婦人子供服 ひます(大連日本橋小 病に罹ることも先づから、トラホーム、

講習會 大連友の會

服装檢查する

8

半分以上 かんてぬる

トラホ

ームや其他の傳染病を

防ぐ為にも是非持たせなさい

菌を手につけるよ

るのではです。母童のハンカチは嫌い 切って隣の方に三角にでも確か、型校から端ってお自む書いたのを に持たせて動きたいのです。そ では、毎日記れないやうに単 がに持たせて動きたいのです。そ では、毎日記れないやうに単 がに持たせて動きたいのです。そ に持たせて動きたいのです。そ 機洋服論習會な 大連友の會では 七日まで三日間毎日内敷島町が年會館

グリーか出來た手の甲に押せば動く

お針をする人や手先を始終

して全部とってしまふが法と二つ して全部とってはありません、治療法は注 なして水館のやうな内容物を持つ はありません。しから非常に強
たきつけとしてこれは上のもの
たきつけとしてこれは上のもの 総なきれざれるとれば い火力を持つ の大きさに から固めて日光に當 てゐるのです。

洲高

て始じく

0

ルンペンの群の一人に加はりの墓の紅きなし

苦盃受けて涙か呑めご美しき類き犠牲のせめ

失職のうた

されて、これで鍋をで物を煮て、さめり よごれ

彼からは何し入

は、くづやにやるより上手に利は、くづやにやるより上手に利けて徳州です。そして又古新順ぐらる利用の多いものにあげません。漁業のあるお

古新聞紙を

A RATE OF PARTY アセモ、 の豫防ご治療に お肌を保護する 移 78 ホーサン五十倍入 兄 THA HERO 一、個に付 の品質 達の タベレ 金十五錢心 3 O 病は口より入 經濟且つ最も理想のサポールドで 炊事器具、 MANUFACTURED 江堂を加算 3 BY 食器類は何時も清淨にしませう Won't shrink wooller Launders Silks-lac ALL FINE WASHING 一個に付 Woollens 金十二錢也 お洗濯は 優良品は 禹玉の 一個に付 豆油製石鹼に 定評ある ダツク石鹼 お洗ひ専川品 讃えられ 久に 絹物類の 金二十二役心 金十四錢 限ります الله

















通り締跡に切れまで倒榜十八段一神切るのです総にも被にも収みをのせ鋼鏡線のついた上の枠で

よき音夫のあれば

ともありますが大がいは中年に一ともありますが大がいは中年に一ともありますが大がいは中年に一匹嘘の、三四世吸取らせれば次第

によく燃え、

また鍋などで

0

に少しの不満を務のやうに吹きていしんまで乾かします。最後

失た慰めむかな

みてあれざ母は悲

0

いまは健かの身にもあれば職なき

見にだけは與へてや

日から『新京』行・墨天曜の塗替

九

皇軍を知るに及び

なされたこの奉仕

新山が城駅、窓り上げたことを記者は心から裏でり上げたことを記者は心から裏で乗り上げたことを記者は心から裏では一の大きにも無く、平和のには一の大きにも無く、平和のでは東海道では、平和の流むところそことである。

於て企道係長の事務及見 乗務さなり久下沿監艦官 英氏の刑事課長葵輔によ 英氏の刑事課長葵輔によ 展宏君が出生

東邊道討匪戰從軍記

り脚溢に就く。過ぐる目に野た沿 たものが、今では家族を乗せた沿 と、谷野家民の壁に不安の怠は全 か。 臨和會のピラやボスターは 建と、谷野家民の壁に不安の怠は全 か。 臨和會のピラやボスターは 建いる いっぱい から は であるのに出會ふではない

の心臓は、難しゲッソ の心臓は、難しゲッソ

話三九七一

| ス運貨物

沿線往來

金普間満電バス

日足 [標順] 式る九月九日常地南方五 少年歌、婦人會鼠等無處三千の會時底
「大東州附近の卵販状況低寒に整
「大東大東州附近の卵販状況低寒に整
「大東大東州附近の卵販状況低寒に整
「大東大東州附近の卵販状況低寒に整
「大東大東州附近の卵販状況低寒に整
「大東大東州附近の卵販状況低寒に
「東京東京
「大東京
「大東
「東東
「東京
「東京
「東京
「東京
「東京
「東京
「東京

旅順火神廟改修

三千五百圓で近く

着手

部落民は實現を要望

百五十四と身分に相應して僅か一一

してゐる

軍御用酒保も今日の人足は淋しい外はお師りの貼紙いかめしい関東

比紙 も飯の隣々に急に目

は世順かもで除してゐる、門

東接続物はガラン

明中がては地が事務所と共に木器 秋に立至ったのである

高粱からも

石油がとれやう

ガソリンの自給自足

温体 イベラ警備機関とな

警察廳含改築に

市民の献金

熊岳城市民の熱誠

大面を よく調査してその實現に努力したいさ思つてゐます 中のさころ鴻洲では諸外國から つったんに石炭があることです からこれを化學的に精製して石油をつくつたなら充分自給自足

葬儀盛大に執行

卅一日撫順守備隊で

【奉天】前西本願寺法主大谷光端。 既は三十日午後三時十五分着はと 號にて來素し、ヤマトホテルにて

大谷光瑞氏語る

故佐藤曹長の

るか生命にさへ能験を痛感してるか生命にさへ能験を痛感しても 海岸繁留中の戎克その他を物色物の現状に鑑み彼等は大腿にも各地 村 慌を來たしてゐる模様である 産電気を買収、額いの 行発となく審選別はまれに見る恐 和三年には發電所を 継から総合して、現在大小船の総 移を擴充すると共に出 一層はげしく三十日宏東署への情 壊のものであったが 渾水泡を狙ふ

衆の部下匪賊は最近

あり 期に置し新奏州をはじめ義州、 東京 中の島、揚市、龍岩神、南市、批 大子六百燈、動力二千八百馬力と 一本が歌を完すに至り蟹々二十年間。 一本が歌を完すに至り蟹々二十年間。 一本が歌を完すに至り蟹々二十年間。 一本が歌を完すに至り蟹々二十年間。 一本が歌を記すに至り蟹々二十年間。

(安東)新義州電線株式會社事務 所の新築添成式は三十日午前十一 所の新築添成式は三十日午前十一 所の新築添成式は三十日午前十一 年六月資本金館か六萬國で修設さ 年六月資本金館か六萬國で修設さ 年六月資本金館か六萬國で修設さ 年大月資本金館か六萬國で修設さ 校議堂に於て職会をおります。 奉天鄉 軍總會

新築落成式

から素天西分會の總會を開催する 『奉天』在郷華人會家天分會では来る三日午後零時半から春日小學來あ三日午後零時半から春日小學校諭堂に然て就合總會を開催することになつたが其願がは左の如しことになったが其願が自然の動「、 座長推薦、決策、閉舎の辭、聯合分會長挨拶、奉天支部長の訓示、座長推薦、決策、閉舎の辭

牛乳 バタクリーム 大連牛乳株式會社電四五三七番 アイスクリーム アイスクリーム

日本橋際電話三五八四番日本橋際電話三五八四番 の御用命は

クサ 楽得ります 大連砂河日大正通八五三共商舎 大連製等標根本要局電七八六二 大連製等機根本要局電七八六二 大連製等機根本要局電七八六二 西公園町六九 電話八二 大連市山縣連五五(第二山縣 ビル)
三清洋行地金銀部
地会及資金船、質地会及資金船、質地会及資金船、質ではまず沙河口大で正通六一

西通九番地 電二二三九三

李節もの新柄

多数 着荷

旅順近江屋吳服店

産婆 內原孝子

電話七三七〇

新旅

山羊の乳 者に何よりの荣養料」戦争は 林農園山羊牧場

乃木町電

変金(エヤーコンロ)大好評―

世帶道具の夏物全部が揃ひました

金澤屋 涌 電話五〇八番店

ニットー

得利格諾賓 Torigonobin 業質(大十球 参阅五拾後 変元 日本橋楽局 大連市信濃町四四 大連市信濃町四回 大連市信濃町四 大連市信濃町四 大連市信濃町四 大連市信濃町四 大連市信濃町四 大連市信濃町四 大連市信濃町四 大車市 大車市

中 Щ

洋服附屬品並, 釦類一式

| 大連市振磐町||二||

海渡衣服店

御祝儀用紋付類いろく ニング 背廣 ロン

冬物類揃ひました

妻 狩 りの 御歸りには ・多数の美人連は皆嫌方の御出でな郷待ち

日陸町たじまや電六

一大の業を検前大洋社電ニニ三六一番業を検前大洋社電ニニ三六一番 情緒など全部 電六六〇一番 日隣町 たじまや 電六六〇一番

登衣 婆 郷護用 日藤町 さかひや 電圧 gran

人では一般の注象をはいる。

江町電祭前電話二〇四七番

貸衣 裳 日薩町 三浦屋

進物用折詰調製 各木村 四六緒



拓茂洋行紙店 電五四三九

満日案内 包紙

社体 图 金 九 拾 數 图 金 九 拾 數 图 金 九 拾 數

不看護 婦人用本人來談 三拾錢増 古本

神 製造元 大連二葉町一〇四番地 大連二葉町一〇四番地 大連二葉町一〇四番地 大連二葉町一〇四番地 大連二葉町一〇四番地 大本二

(四)

年間

の室に

なされた灰皿

軍司令部の移轉して行つた後

を待つてゐる際此の繁備完成の訳

時より民政署に於て一般の参賀 本参賀式 民政署長は三日午前九 通り決定した

金州明治節参賀式【金州】金州 金州明治節参賀式【金州】金州

を州一日午前九時より氏政署管内各會の農業技棚講督會会州農業技棚講督會会別農業技棚講督會

落花生及普通學堂園の蔬

奉天の靜かな横顔

實に八十四人に上り各室で

歌である、『龍台 全部 である。『北海 と である。 中国の 歌泉地熊 広城 を 活かすべき 市民連動の 前途は 筒洋 々たるものが ここ には 海鎖の 敷地 社 宅譲渡の 間壁の には 海鎖の 敷地 社 宅譲渡の 間壁の でいた るここ の が 発着 等貴 に た を し の が 発着 等貴

△御蔵彩拝賀式 同十時十分より 岡書館長の開舎の辞に次いで竜裏に於て | 上も鈴なりの有機であつた、大

旗揚揚式 同十時より小學校

力ではさても及ばないこさです は困りものです お事業ですから一人や二人の 自動車 にも乗れないやうできな事業ですから一人や二人の 自動車 にも乗れないやうで 特製事業を興すか或は他に新な し、またそう短急には行きませ

順炭帳の視察を終へ即日新京に向いなば氏は三十一日朝撫順に赴き滅

る計画であると云ふ

安奉線南部の匪賊

追はれて海へ進出

戎克その他を徴

も殿まり特本女年熊母城の豪華上いでゐるが總で完備した瞳は敷地

五日の投宿者数は

大連市伊勢町五三拓茂洋行紙店

教文

カー度を決定したので一日からは歳出 と 像第甲の各省新規製派について査 に定を進める事にして設會した

『見たまま』を説

山淵大使來連談

スの虚報

蘇坡不可侵

き職報を打電し

労を以つて占領 三月前に山東省 一

IJ

カに赴任

通常議會は

【東京一日發】一日の開語で左の一如く通常議會召集を決定した

十二月廿四日召集

今度の脳洲観察は外務を

満洲 が平和になってゐる

滿洲國承認

促進を希望しやう

J使節勞農大官訪問

たと會見、漢儀(株政の状态を修定 氏と會見、漢儀(株政の状态を修定 氏は目下モスクタにあり、三十日と

遺された丁士

ので、正式の通融係線線結送の に頭に非公式に れたのであ

年に例のアルコス・

トに再び鋭峰を現はしたものと見

長香西後雄氏の國際電話會社入り

遞信局長異動

超信局長(廣島)

今日何等の支陰

を表しています。 ・ できます。 ・ できまする。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できまする。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できまする。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できまする。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できまする。 ・ できます。 ・ できまます。 ・ できます。 ・ できまます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できます。 ・ できまます。 ・ できままする。 ・ できまます。 ・ できまます。 ・ できままする。 ・ できまます。 ・ できままする。 ・ できままする。 ・ できまます。 ・ できままする。 ・ できまままする。 ・ できままする。 ・ できままます。 ・ できままする。 ・ できまままます。 ・ できままする。 ・ できままななる。 ・ できまななる。 ・ できななる。 ・ できななな。 ・ できななな。 ・ できなな。 ・ できなな。 ・

わが學生使節

7氏と共に海洲国な技術その管備 米粃糠の使命に置る事となったりーダー 権のログヤールトン、ハー 着後アメリカ 谷地 を源しまで、一一直放文、学木一谷の三井は遊灯米 メリカに向った、十三日シマトルの日本親語が生使都田田忠義、牧 日午後三時権濱出戦の日後鬼でアの日本親語が生使都田田忠義、牧 日午後三時権濱出戦の日後鬼でアの日本親語が生使が高い、一 きのふ横濱出帆渡米

日米親善の

た速に魔楽了

出淵大使の鄭國務總理訪問(向つて在は郷盟、在は大地

ープス著馬鳥僴譯

英露通商條約の 廢棄とその影響 勞農の報復注目さる

を はつくり 感定の 具盤化による 英のと見られてるた歳、果然美に他国との通酬開級にヒマケ入れ

で、政府は外國政府がオッタワ協定によつて生じた特惠を 無効ならしむるが如き方策に出 がるを防止し、有協定を有効に 維持するここの必要を認めたの 維持するここの必要を認めたの なり、本格定を有効に があるが、政府は外國政府がオッ

任燈室局

佐名古屋逓信局長(二等) 佐名古屋逓信局長(二等) 簡易保険局長 香西 俊雄 打合せのため時国の豫定である | は聚る八日常地鉄政府と軍要事職選信書記官 武田 泰郎 【上海特護一日襲】有吉駐女公使 及(二等) 現信書記官 長川 豊樹

と見らる | 世界の保護を希望するもの | 地名市長、名古屋) | 世界の保護に近の保護を希望するもの | 地名英国人名古屋) | 地名英国人名古屋) | 地名英国人名古屋) が本國同樣大津米人間においても多くの知己あるフーヴァ氏の人気 とソ氏再選に悲観する者が多い失はれた事を物語るものであらう 有吉駐支公使 八日上海發歸朝

迷つてはならぬ!薬も、注射 はずりや、正しい擦素道を學んで、腱力と解析、と対し、解素道を學んで、腱力と解析とを試く、實に擦養道り使の方に、正しい擦素道を學んで、腱力と解析を強い。 核を寮す道は養生 役」と折紙をつけて居られ、



完全なる夫









り氏を正式大統領に選舉した

發兌 撰幕東

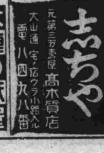
米人に不人気 フ大統領天津

つて成立した智利新政府は今日

語彙



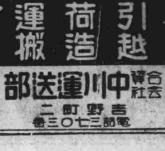












子倒不

海軍缺陷補充計畫

安達委員長

演說要旨

字百二十一名救出された今後も救 次いで内田外州は満洲里邦人婦女

部に遺憾なきな知

年繰上げて八年度より着手

豫算四億六千萬

(可認物便郵種三菜)

宜定原案內 藏省主計局 省議四日まで續行

大橋、有と選抜幹部料板 かとするもので石。 があるは明

「東京三十一日数」三十一日の個 「東京三十一日数」三十一日の個 会・一野悪内閣は単に事務的存在に 過ぎす。これに向って政治的経 編か望むこさは不可能である。 現内閣のなうを食るに過ぎす。真に 前の安きを食るに過ぎす。真に で断単さして一定の政策を順とし であずるころを見るに限 する要ありさ信す。満洲問題に する要ありさ信す。満洲問題に する要ありさ信す。満洲問題に

【東京一日餐】海軍省は別班第二

海軍事變費

十三億七千萬圓で官業收入も成績悪く結局一般收入で官業收入も成績悪く結局一般收入 に大藤省の蛇にを決定七日閣議に附議するが主計局で三十日迄に整理せる明年度歳出相官邸に開會職職以下出職し報訊局意定原案の都会で蔵入業業から電談を進め本日畿人を議ぶ一日、二日は歳【東京三十一日登』だ大な非常時景を含定する大職省の豫算省議は三十一日午後一時から職

七

明年職能二十二億三なり歳出入の不均衡は實に入億三 均衡は實に入億二千萬圓に達しるが出。「四譯」時局医教養二三千萬圓、長倫政養費二億圓、滿事件費1億六千萬圓、長倫政養費二億圓、滿一樓」

納金制幹部制度

疑ふ餘地無

門戶開放は

英外相、下院にて答辯

展ふ何等の理由も無い であるから政府は全の所これな がら政府は全の所これな

陪觀武官一行

移駐せしめんを提案したところ、

移動ななすと共に、一方特使な派集の反応感長に憤慨し自派軍隊の して最後家として御珍華軍河南に移動ななすと共に、一方特使な派

韓主席拒否

報知新聞經濟記者 野田兵一卷 ¥ 1.00

蔣の提案を

愈よ廢止に決定

問院式 二十五日大正天皇祭に 四院式 二十五日大正天皇祭に つき二十六日行ふ 定例閣議々事

入蔵省議で再調査決定

利子稅、專賣局給金等以大門前年

り 産監練子京は戦金出来す、一锭具 一般兵として入禁。 実中、概金継続部候=生総度産上 の処き存産に要する総資百五十萬個承認せら 時典する事は皇帝に要する総資百五十萬個承認せら 時典する事は皇帝に要する総資百五十萬個承認せら 時典する事は皇帝に要する事は皇帝として入禁。

豫算百五十萬圓承認 中として一年六ケ月在營し輸部候補 中の電格も呼與されてからずかく の娘き有産階級子第にのみ恩更な り、中央では単重の根本構織に反 し又時代に即立さる職様であるた し又時代に即立さる職様であるた

松岡代表露都で

勞農當局と懇談

人しと強期されて 間高地に滞在の 三日間滯在の豫定

ナブレ

し、同時に満洲國首所は新京より北平に移さるべく、長江筋並に南支沿岸には既に軍艦か増派され日本海軍司令官は既に沙市 電局、重慶も此の目的のため視 第か終へ上海、漢コ、厦門、福 州の日本領事は既に日本陸軍者 より訓令を受けたど

はフウエート、ボーランド不呼を はフウエート、ボーランド不呼を はフウエート、ボーランド不呼を がおしまり大局暴院に渡る暴型をも取容し で満洲両學生にとつて一大職音で つて で満洲両学生にとつて一大職音で つて で満洲両学生にとつて一大職音で つて ある 電点 東京特體三十一日整 協和會東 選につき流域と交渉中であったが 選につき流域と交渉中であったが 選につき流域と交渉中であったが でも、まにこれな情受け改築して ができる。

をから同行した『本天電話』 をから同行した『本天電話』 をから同行した『本天電話』 をから同行した『本天電話』 をから同行した『本天電話』 をから同行した『本天電話』 をから同行した『本天電話』 をから同行した『本天電話』 協和會辦事處

大統領選舉

常用

增

韓俊架は山東岩窟の金に山東全部はためで麻者の関係は一層歌化して来た。

モダン漢和辞典

協定成る

九十萬國た計・要求したに満洲事變養昭和八年度分千八百に満洲事變養昭和八年度分千八百 米案受諾の

用意あり 佛政府の言明

にバリ三十日餐」佛政府は近く除 になる、五ケ國海軍々権會議にお ける佛の振歌につき本日左の処く 看明した 作はフーゲア案を受講する用意 作はフーゲア案を受講する用意

大學於文檢百%合格 既習事項整理、問題の練習 實力養成に時間努力節約 作類底較軟機 理學士 大上淺海著 飲分等3.0 酸分上下容¥1.80代數符¥1.80 力學上¥3.00 下¥2.30

理學士 西疆之轄著 無威化學 ¥3.0) 有徵化學 ¥2.50

大連市西通(常監場西広場中間) ・電話六七五二番・

弓越 荷造

世界の経験を保全する軍隊である。 一つでの治数を保全する軍隊である。 本で上、駐屯地より軍員の機敢を は、行かとも名歌上は國庫よりその郷 が助軍の影数は順軍を馴滅し、し直さず湯を換へて整を換へする。 を変を支出することになつてゐる。 が変を支出することになつてゐる。 をの経験を保全する軍隊である。 をの経験を保全する軍隊である。 が、東北、貴州、震南、魔東、 をの経験を保全する軍隊である。 をの経験を保全する軍隊である。 をの経験を保全する軍隊である。 が、東北、貴州、震南、魔東、 をの経験を発行するに至ったが、 の名勝軍中には社人長期の土匪。 をの経験を発行するに至ったが、 でるも、、報年来 はでるも、、報年来 はでるも、、報年来 はでの名称を近して出るが、此等 である。 である。 である、その軍隊には名様上、 である。 である。 であるが、此等 であるが、此等 であるが、此等 である。 であるが、此等 である。 である。 であるが、此等 である。 であるが、此等 である。 である。 であるが、此等 である。 であるが、此等 である。 である。 であるが、此等 である。 であるが、此等 である。 であるが、此等 である。 である。 である。 であるが、此等 である。 でる。 である。 である。 である。 である。 である。 でのる。 でのる。 でのる。 でのる。 でのる。 での。 での。 でのる。 での。 でのる。 での。 での。 での。 でのる。 での。 での。 での。 での

に二十ケ師その人敷約二十萬に鑑

四、學長の軍隊

設備に就て 地方資源館

その組織と分析回

しては様常性値あるものである

解に

出來高 銀紫金六萬二千圓

商

大の財務短い後、未 大の財務短い後、未 大の財務短い後、未 不足を観ふことにし に五百人以上の保証 はつてぬるが、その接続

大ない。 ・ 大変に ・ では ・ でいる ・

州は省政府より養癒 る、養社の省區では る、春社の省區では

3あり相當商内活況を呈 3二国境の安を入れ當市の二国境の安を入れ當市

清

私・経験を関する。 一人大学一千人として記録すれば、 一人で設置単版に利用せられ、其の をしく意思なる戦士であるが慌むら しく意思なる戦士であるが慌むらの では、経験を整数質缺乏、独々に日 では、経験を活数質缺乏、独々に日 では、経験を活数ではなる、此等は均下 はなるにはる。といる。

一時には、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、日本の

酒

支那

軍隊

ある。隨つて市民にも、命

ささな有する。商民国際都市さして堂々

福金れる野家神宮の御名に残った で二日うすりい丸で上京の途に が大きまにて成製を得い関東京に で一日うすりい丸で上京の途に で一日うすりい丸で上京の途に で大きままって成製を得い関東京に で大きままいる権の歌声で、その間流級新戦部 は女きまれて最初を得い、関東観い はないる権の歌声で、その間流級新戦部 は対きないる権の。

滿鐵社債

發行內交涉

★市民の方では

錢

鈔

が 砂 票 聢 り 票 取りであった 質氣再燃し

骨

田

(院本)

(院分)

本月中旬に發表

山西理事上京拓務省に説明

移部長を代理する

の新職制は

日より事務を執ることになった

されてゐる【安東電話】

警察無電機

安東に設置

滿洲日報社

旅順は手續中

沙龙

大連市會議員選

龍岩浦

0

輸出

近く變更を見ん

力量と熱意さか有するものでな

開會の辭、後方右側に居並ぶ來賓、右より荒木陸相、內田外相、山本內相、豫蔽首相有素。日比谷の原頭に集り對時局帝國在鄉軍人會全國大會が開催された、寫真は理事長亦井中將の有業。日此谷の原頭に集り對時局帝國在鄉軍人會全國大會が開催された、寫真は理事長亦井中將の在鄉軍人之 國 七千の在鄉軍人大會 認識不足を暴露せるリットン報告書がいよ

中旬となるものと見られてゐる、「中旬となるものと見られてゐる、

明な得ることとならう、進つて満 壊へて揺移者に赴き説明をなし許 は

東東京三十一日費」滿螺は明年度 局の經濟上、事経のである、正式交渉は乗り甲師のがはな費付する計画であった おける輸出基書とれば、サンチケート銀行感と内交渉を すると共に、滿婦が、いよく、乗る十二月費行すべ て行ふ事とすれば すると共に、滿婦は明年度 局の經濟上、事経

が、多数は光

れは軍事監局から

ながら、而も衷心では確なた夫人主が、口に市政なに、日に市政な

日

般の事情は轉々變化して概く目鼻の附いた時分に

寺定見の誇るべき

も、唱道さる可

八年に次ぐ盛況振りで艦に寛金時 | 年度に黙比して七年度の四月早々 | れてゐる、これら響材に次ぐ杭木への木材架は往時好慰氣の大正七 | 窓天以北仕間の襲材及び杭木はゆ | 十月の十倍を凌殺するものと見ら八月に入ってからは一層濾垢し昨 | れてゐる、孤して安東縣における | 流し十月の一ト月は恐らく六年度駅は事態後美幣な活況を呈し本年 | 松眉を擱くに至り前途なほ按認さ | んで他然八倍といふ驚奏魄骸字を飛らく池徹の姿にあつた宏東木材 | 代を理出しつゝあり露架者は臧く | から二倍半に達し八月に入るに及秘らく池徹の姿にあつた宏東木材 | 代を理出しつゝあり露架者は臧く

見る人々によりて異見

まざるな得ない。

る可く識見人格の優秀者を選出 と以て市政の改善進歩を計りた と以て市政の改善進歩を計りた いさいふ編分の改善が見えた。 株に、北の公職その物や衣食の がたに、北の公職その物や衣食の かったやうだ。此等は何時知

並

說

も金銭上の問題でなく、或は版 行の際に於て、或は取引の問に 處して、有も郷土紹介の一助ご なるべき材料が得た場合、之か 同館に供託し若くは背乗して、 内容の光質な計りつ、ある當事 者の努力を助くべきである。世 の利益のみでなく では殊にこ ない。萬事で

場の全能力を動かせ後楽までや者は有事に入りホクノくもので 京、四平街、港程 ゐる【安東電話】

賞勳局書記官 來連して語る

不材界の活

況

十數年振りに黃金時代を現出

需要は昨年の十倍

今消電としては

◆ 勿能この数年來表別が配には でないのではないかと思ふ。 でないのではないかと思ふ。 ☆ 大学の電車で町の中央部に出動して、が洗この頃では暗らなつてて、が洗この頃では暗らなつてで、が洗この頃では暗らなって 常に常磐橋において痛感するのから、老虎海方面に確る私は、 老虎灘行電 虎

內以行十五

※な何とみらられている。

う考へてるらい ち満貫以上ので

出来るだけ少い車で、出来 らことについて、ど の電車も、常然橋かられるか、そして次 へを選んだが、

關東廳の警察機 上京して祝ふはず 格九十八圓 料限七年又(1十年、一

べく準備中である【奉天電話】

關東應辭今(卅一日)、

らの熟試なる観点を管系 形機な備いるに如か 無疑と連絡の低粉に な事が出來る様にな の低粉に 献金に より近く實現

輸

貨物に

ることいなったと

◆井戸川辰三氏(陸軍中將) 三十 ・ 一日午後七時五十分着列車にて ・ 本連ヤマトホテル宿泊 ・ 本連ヤマトホテル宿泊 ・ 本連やマトホテル宿泊 ・ 本連が表し、同上 ・ 本連が表し、同上 ・ 本連が表し、同上 ・ 本連が表し、同上 ・ 本連が表し、同上 ・ 本連が表し、同上

▲浅野精一氏〈周屬〉 同上 ▲赤紫八重棚氏〈歩兵中佐陸軍省 人事局員〉同上 人事局員〉同上

『天蓮特體一日繋』天津海陽は告 一、句表のない。 「大丁る事な職代する旨を養養した」を解析の上に続てマーク及び番號を記 用せ 大丁る事な職代する旨を養養した。 を解析して、句

ても又質質契約書の番號にても と文シップメント 日附の数字に 相せざるシップメント番號にて また番號に使 を附する要なく、また番號に使 を放ける要なく、また番號を使

能る戦気なる形のでいるので

天津海關で明年實施

ク番號記入

に必ずマーク及び番號を附する總での包裝即ち箱袋が包等の上。明年一月一日より輸入資物の皆示要旨は

一、差

錻力其他の貨物にして事ら輪

武藤全權挨拶

執政府、

國務院を訪問

入商店其代理店者もくは工場において使用するため輸入され他 港に再輸出せられざるものに對 では一定の番號な附せざるも が可なり、但も此種の無番號遺 が可なり、但もの番號な附せざるも がには常然再輸出なられである。 では、一定の番號な附せざるものに對 がには常然再輸出な許可せざる も

新見における第

に演儀執政を対

をなし直に帰還、一 されてゐる『安貞皇唐』 を放しない、如何称響、中能性充分にあり各方面から期待。 ・前十時二十分執政府 一致したものと如くで近き粉束に明 ・ 一致したものと如くで近き粉束に明 ・ の第一夜を明した武藤 響を奥へるであらうといふに意見

明三日明治節奉祀のた が本に四日附朝刊は發行 致しませぬから悪から ず御諒承願ひます ・1月二日

社

入院の應需

○現物後場(銀シ)
○現物後場(銀シ)
○現物後場(銀シ)
○現物後場(銀シ)
○現本高 二十車 田來高 十車 田來高 十車 田來高 十車 田來不申 出來高 六千枚 **ջորդարարարդարդարդարդարդարդարդարդարդարդար**

展店支行洋陽三 街館 番OO/五話館 通座銀

| 大速市信濃町 緊縮節約の折柄 特に宿料の勉強と親切叮嚀を

十二月 一三八七五 一月一四二二五 十二月現物 十二月現物 本長春大豆 十二月現物 1、三八七五 二二九〇

一様安に引けた 一大議会に引けた 一大議会に引けた 一大議会に寄り一 一大議会に寄り一 一大議会に寄り一 ▲哈爾濱小麥 九八五 ▲哈爾濱大豆 公:

1017.000

五八九〇

况

るるく一何我れ計嚴點有家界はト問題 ・ 必要しがたが無からに依帳下と ・ 放要しる。 ・ 放要では、 ・ 放表 、 放表 、

日本各地名産 界名 十一月一日爾日限り 賣切れにならね間に御下命願上まず 酒 0 山 通 珍 餅 宅の 食 00

御相談に應じます 三九 通 画市 演 大 第五七五八話禮 一通正人口海沙市達大 每二六九九話禮 անում արդանական արդանական արդանան արդան արդան արդանան արդանան արդանան արդանան արդանան արդանան 電前六五四四番

鑛

南護造製菜膏の確的能効 弊局製劑 に御用か達します直部が大地の御方は連信板 多少に拘らず 1 伊 大特 勢 風 用命願上ます 膓唛

蒸餾水は一日採館シで居ます すで全部、局薬るあ用信は薬

债券專業 松尾盛男商店

九千圓當(同三

22-15-16-08-08-18-08-16-08-16-08-16-08-18-08-18-08-18-08-18-08-18-08-18-08-18-08-18-08-18-08-18-08-18-08-18-08

五二十回常 七〇後 一千回常 七〇後 一千回常 (後一回) 大千回常 (後一回) 大千回常 (後一回) 一一三通和 (後一回) 二一三回 (後一回) 二三回 (後一回) 二三回 (後一回)

士屋旅館

して差上げます と致します

あるが、昨今では

感もし、改正もしてゐるといふ 高電管局にいはすれば、充分考。 満電管局にいはすれば、充分考。 一次のであって 一般を改めて楽でゐるのであって 一般を改めて楽でゐるのであって も増し、次いで

総山のセメント工場問題を影響、流域前役會議は一日年後二時民際

内地株呆り

當市弱保合

滿鐵重役會

市

况二思

全地際に群がる群 流ふべく運動系 の常盤高の老 総せてゐるといふかも知れない

| 一調べることは調べて警旋してほからうが
| おの法難をみては、まだ足りない所があるのでないかと思ふ、 返すやうにでもしたら常盤橋からの洗雑は緩和されると思ふっ 一、發行價 教科書送達 東邊道各縣に

一齊保合閑散

報

旅客貨物の輸送始る 日かい 多くの期待と嘱望を荷ふて

禰洲航空會社の首途

開始が満洲の交化に診與することは損に強いものであらう、固に大連新京間の直通航路は明年一月四日から開始されるはずであた動に終していたされば、高度のと見られてゐる、一方貨物に對しては大量能輸送は今日館で可能であるが費爾島や都勢、特に破損、腐敗の恐れある食糧配ものと見られてゐる、一方貨物に對しては大量能輸送は今日館で可能であるが費爾島や都勢、特に破損、腐敗の恐れある食糧配ものと見られてゐる、一方貨物に對しては大量能輸送は今日館で可能であるが費爾島や都勢、特に破損、腐敗の恐れある食糧配ものと見られてゐる、一方貨物に對しては大量能輸送は今日館で可能であるが費爾島や都勢、特に破損、腐敗の恐れある食糧配ものと見られてゐる、一方貨物に對しては大量能輸送は今日館であるが費爾島や都勢、特に破損、腐敗の恐れある食糧配ものと見られてゐる、一方貨物に對しては大量能輸送は今日館であるが費爾島や都勢、特に破損、腐敗の恐れある食糧配ものと見られてゐる、一方貨物に對しては大量能輸送は今日館であるが費爾島や都等、特別の各地から新京に用粉を告びる要満洲航空株式會社は起々三日より難々しるに対応を見るの概念を開始を開始するが同社使用飛行機は世界的に優秀の種あるフォッ流の概念を対しては、

晝食やお茶を出し 旅客へのサー 航空便の料率等決る

がは十日前から受付け小衛端は 立て送り、又手養次第旅客は好かな所まで送り、又手養次第旅客は好かな所まで送って野へる、 場待のな がおの かったり 飛行場まで自 北滿水災義捐金

る 「京京」日登」 外都省内の北浦京 中央委員會に交配するやら 「東京」日登」 外都省内の北浦京 中央委員會に交配するやら取割ら 「東京」日登」 外都省内の北浦京 中央委員會に交配するやら取割ら 「東京」日登」 外都省内の北浦京 中央委員會に交配するやら取割ら 第三回分を電送 内地の熱烈な同情

一造師後は速る学り最後の分で七、八十二萬師候は速る學る見込で織場を經

安城間產業道路 一部工事に着手

安東、城子順間の膨栗道路工事は 手すること、なった『安東電話』 世際にか起されて以来その危険な虚 プロペラ れい 校 れ で施工に差支へないものと見られ 概な最終とし満滞役は五日、八日で施工に差支へないものと見られ 概な最終とし満滞役は五日、八日 は一大二百名を緊接でものた、倚 七日養まで、あると命が働と天候 たまる は しゅう は と しゅう は しゅ 第二工區へ人夫出發 株式會社院経済を貼て終了する答。 一十一日登まで学山役は十一月二日出 一十一日登まで学山役は十一月二日出 一十一日登まで学山役は十一月二日出 市場("も)外二名乗組は去る十月市場域("も)外二名乗組は去る十月市場が、10年十五石積) 艦長港 時時電機協師近で小陸組織が逆寄せれ日午前六時実東より機械ル流 内山縣道一六三棚生町太郎氏所存 た、解新藝術教経 第五滿鬼(百二十五石積) (百二十五石積) (百二十五石積) (百二十五石積) (百二十五石積) (百二十五石積) (百二十五石積) (100年) (100年)

更に人夫百名な送り飲み工事に養

と見られてゐる『安東電話』

愈よ

日か

三百代言の跋扈

暴利を取締る

高い「貸室」も違反

奉天署で嚴重取調

理底地での他総合代表者を続め谷、新京智経高山署長は三十一日午後

な国卓をおき親いグループが園 らさうといふ趣味で展響もよく利 らさうといふ趣味で展響もよく利 の時日を費し、九月中販完成版でである、まだけあつて滿電自慢の車廠で一窓のをと選れただけあつて滿電自慢の車廠で一窓 四月頃管理でもむべき意味である一年前の時より同十時代認の間に一年前の時より同十時代認の間に一年前の時より同十時代認の間に一次被實養を居住民は要望してぬたが滿電管局としては來春三月或は

急滿洲へ送金する等である 嫩江對岸に集中し

野し戦意を表する意味で一葉に諸 は窓口大連灣入港中の日本艦艇に 「窓口大連灣入港中の日本艦艇に 船師な施すべく通知する。 奉祝展覽會

自満航空連絡を開始することに溯風航空會配では十一月三日か

時中新義州に

日本側航空會社の旅客を

四日まで三日間毎日午前九時よ

紅槍軍寢返り 林部隊孤軍奮鬪

泰安鎭附近の戦況

備ル整へ富拉爾

船員を押込めて

石城島附近に た、節新穀州老常 太方十月廿五日 海縣長 に海賊 小盤が既に襲われて機関を対しまり大連への 地水上署に属け出 密輸を種の 自稱大學講師

共に大連が上署に は 内早苗町十五中村新八州(こ) 高岐は にか、る事解は水上端にかいてのであるが共において取ると、のであるが共におって取ると、のであるが共に法治線の数ととつなり大々トボケ合って取ると、のであるが共に法治線の数としてのであるが共に法治線の数としてのるが共に法治線の数としてのるが共に法治線の数としてのるが、は、対してのであるが共に法治線の数としてのるが、は、対してのであるが共に法治線の数としてのるが、対している。

院のために有欲な方配に修つてない縁明。そして「懸散金は社ない縁明。そして「懸散金は社

船内を掠奪 は目されてゐる

『驚俗しつ、あるので一般の蛇脈をり観文研究をなし徐殿には蓋簪の『態文研究をなし徐殿には蓋簪の『 してゐる『奉天電話』 ジビエル 荒川

「既ぜんとした即様日本大學議師市 無く官僚これが影響の手数様を設している。 なが影響の手数様を設している。 詐欺犯送らる

鏡跳の入口に競々しく掛けてる 社標語を懸賞募集しこの程

れが石橋散柳の低品。 「結べ」作者は人江東柳、 「結べ」作者は人江東柳、

も人名を秘して授業した部果がせう」と水を向けると高機能称 堂々二二等人選「ちとお手盛で

機の大学では、一般の一般の一体である。

連鎖街本町通り

藏品

大連市商工 月四三 HH 會議所樓 兩日 話 上(電話四五四六番

0 用

大出身機墜士など、は泥赤な嘘餘が東し目下魔童琉璃中であるが早が東し目下魔童琉璃中であるが早の間は手間領事管壁祭では身柄などのはり、

現大洋票及び

無料治療開始

元を窃取して家天大西邊門

駅ある見込みである『奉州電話』

敗し避樂での他の資金に使用してし八千元の中より五千四百元を寄

職版してるた成場子様が之を探知神場子衛へも対のオンドルの中に

胃腸病に惱む

湯玉麟公館の

大金を盗む

さっしゃりませ 九日全消防隊をすぐりて 市中に防火の大宣傳

一プの煙筅が市中に株立てる 領を記憶を行ふ答子 が変数に 炊事品 時から全消防部院 では谷戸に就き

日着工本月中に竣工

骨臓病の概念

革命的療法です

△胃腦病•婦人病

刀劍交換會

軍志願

して働いてゐる時同家地下室の 年五川酸単地波芸蔵へ館の竈炊行ご程地内機械ご現金波であった。 高子署を経てかれてホール設 プーシーラー アシー アール 大に楽く客である 西検番のがない

奉天で組織 所二階を改造するもので大連三は緑一萬圓を投じて同地機番事 權花自生團 までには竣工する確定であると かもつて許可された、 枝ホー顔中であつたところ十月卅一

大連刀(総同好會では確立三週年を ・ 観光和合に資する事となつたが出 理 ・ 観光和合に資する事となったが出 理 ・ 観光和合に資する事となったが出 理 ・ になったが出 理 ・ になった。 になった。

西和七年九月三十日 東 借 野 縣 表 資 産 ノ 部 基 2 芸 基 3 芸 エ 3 芸 エ 3 芸 エ 3 芸 エ 3 芸 エ 3 芸 エ 3 芸 エ 3 芸 エ 3 芸 エ 3 芸 エ 3 芸 エ 3 芸 エ 3 芸 エ 5

チチハル奪囘企圖

蘇炳文隙をねら

は飛行場に破別をしいて難説してゐるが敵は依然對岸に對陣隊を覗つてゐるとしてゐる、息軍連絡を傑ち我が軍の後がを饌かしつ、張殿九の部下全部を撤済難岸に集め渡河せんとしてゐる、息軍に飛行場に破別をして、張殿 聞記者 を訪問 兩中學生發起 盛を二十

入營者祈念式

英人新

蘇炳文

、 **淋病根治 淋菌死滅** 短日に根治請合 理日に根治請合 、胃腸根治 徹底的胃、腸の新 陳代謝、快復作用とて根治 、以上は多年宮地に開業實證す 、以上は多年宮地に開業實證す っ、以上は多年宮地に開業實證す っ。以上は多年宮地に開業實證す っ。以上は多年宮地に開業實證す っ。以上は多年宮地に開業實證す っ。以上は多年宮地に開業實證す っ。以上は多年宮地に開業實證す っ。以上は多年宮地に開業實證す っ。と 以外に続て受観し人態決定した。 選者を懸行するが大連館兵機を揚り より戦明高等女學校に就て送別歌は 年後二時より大連載社に就て憲告 年後二時より大連載社に就て憲告 のは市

中外にセンセーションを接き埋し、原出山と會見して會見記を發表し、原出山と會見して會見記を發表し

佐藤家慶事 「東京特電 第二十六回決算報告

ーケストラ演奏、コロンピアレコ 対まテル、舞踏場にてホテル、オ リホテル。舞踏場にてホテル、オ 大連ヤマト

御

H J

七二九・四四三四

正門

なす インス共に御同情下さいまして倍奮の御愛用を偏に御願ひ致しを小さい私共に御同情下さいまして倍奮の御愛用を偏に御願ひ致した何して更生し來る十一月三日より御用命に應ずることになりました何年々御引立を蒙つて居ましたサクラタクシーは此の度組織を改めまます。

ナイシーナナク

過酒の生なる

稅 吊 各種御進物品卸

白倉芳三郎 院院

內店貨百連 日丁三町速源 毎四五六四部第

品質本位配達迅速 近江町 壇と佛

健康増進は・・・まづ胃腸から

御方へお知らせ

0

白米なら専門 石村商

ヤ・自動車附層品・生ゴム・手袋

設

%四·九九度粹純

店理代

鳥羽洋

匪賊の暴狀

苏

b

于協和會代表語る 股下の令旨を御代禮され、嘉川殿下の令旨を御代禮され、韓国日は久留米で立高女で大会を開催さ石の決定をなるだけ、廿四日は久留米でが講演した。廿四日は久留米でが講演した。廿四日は久留米でが講演した。

にて其の教授も一萬石と言はれて を流して必動保護の作う所はな変情となると言ふ様な変情をなると言ふ様な変情をなると言ふ様な変情をなると言ふ様な変情をなると言ふ様な変情をない。 一点が配も例年に比し其の成綴は本食に かに保護出動中の一覧も設に対成 がすると言ふ様な変情をない。 かに保護出動中の一覧も設に対成 がは、からない。 がおき、一方古長級九皓方 のにて必要のためなりとの。 というない。 というない。 をいると言い。 というない。 をいると言い。 をいるという。 というない。 といるない。 といる。 といる。 といるない。 といるない。 といるない。 といるない。 といなななななななななななななななななななななな 自警團の

李丁の惡戯か 現地保護應援

東城中の州内各際祭署の際(国二十 東城里の州内各際祭署の際(国二十 警官歸任 大任を果して 普通學校創立

滿鐵對

鎭

圍並

職事と標呼騰せんとして居る丁超 に郵着せる怪文書については種々 に新着せる怪文書については種々 に新着せる怪文書については種々

歌されてゐるが近く歌夜の横っ 立する事となり目下その準備 立する事となり目下その準備

吉長沿線耕地は

改善が必要

拓務省中村技師語る

よりを七名の選手を 派遣野市中の園を戦 では麻車代表とと 官動靜

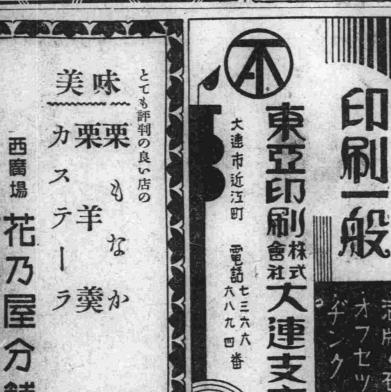
一行に吉林を中心とする一般状製「古林」「松砂谷般居局中村島投師

空から見た沿道一帶の耕空から見た沿道一帶の耕

般結蹊での目的な とたが、途中附近 ・

春市戰中 代表協議會 610 HAA 模造の安物はり 事書特許610に御注意 保溫力偉大 産 等 軍 毎 用 ・ 電用すれば風引の豫防 に関病、神經系病 に関射の豫防





十八日日選、続いが目の色質とより ・ 大田日選、続いが目の色質とより ・ 大田日選、続いが目の色質とより ・ 大田日選、続いが日の色質とより ・ 大田日選、続いが日の色質とより

告交を認めてある

第五軍高文斌外十二名の

大小頭目糾合

顧維鈞、張學良

MERCERIZE

歯

强腦精力

Ŧ

共同經營の農場

逆産處分で

没收

通 切 有 効

拿

地带二一町狭若市連大 (前院医男岩) **院醫科密森藤**

借力の五三話電

日

I

際経路行為を開始し、更にその東際音像を同解内の部下に支給して

北九州郷軍の

意氣に感激

北九州郷軍大會から歸りて

窮迫した匪賊が 刈取を警備 僅かに」のみ

3. 【洗角】資本金世萬元を以て自嫩。の下に資産調査の上燃業を停止、 を表現の共同概整なる事を敷し、一世も多数の優別なるトラクターと 単規の共同概整なる事を敷し、一世も多数の優別なるトラクターと 単規の共同概整なる事を敷し、一世も多数の優別なるトラクターと 月廿七日自城子完修館長丸山甲尉・共に騒撃物舎へ振ひ下げ、繁絮を 高橋縣製事、津田瀬兵軍幣立あひ一艘観させる客であると 高橋縣製事、津田瀬兵軍幣立あひ一艘観させる客であると

一粒

新定價金三円

吉敦沿線の珍情景

途中から引返す

日く不逞鮮人猖獗し

が危険とあつて再び極天に難脱っの戦容所を閉鎖ですることとなって の転送農民を顧農地へ締選せしめ緊急を 展し四方際を実施し、大地に続て列車監察を をなたところ今回の島軍威力と対 をなたところ今回の島軍威力とが、これに が後端と共に其だ迷惑を感じてあったが、これに をなたところ今回の島軍威力とが でも之れが後語に明じて所に明じて の際格を方面に明じたらす旅 でも之れが後語に明じたので、後 でも之れが後語に明じたので、後 でも之れが後語に明じたので、後 でも立れが後語に明じたので、後 でも之れが後語に明じたので、後 でも之れが後語に明じたので、後 でも之れが後語に明じたので、後 でも之れが後語に明じたので、後 でも之れが後語に明じたので、後 でも之れが後語に明じたので、後 でも之れが後語に明じたので、後 でも立れてので、後 でもなったので、後 でもなったのでで、後 でもなったのでで、後 でもなったのでで、後 でもなったのでで、後 でもなったのでで、後 でもなったのでで、後 でもなったのでで、を でもなったのでで、を でもなったのでで、を でもなったのでで、を でもなったのでは でもなったのでで、を でもなったのででは でもなったのででは できなったのででは できなったのででは でもなったのででは でもなったのでは ではなったのでは ではなったのででは ではなったのででは ではなったのででは ではなったのででは ではなったのででは ではなったのでは ではないのでは ではないのでは

で目下管局に於て之が野策

である。東日堂で 大連市若狭町四四 3

活版,

石版



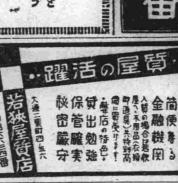


木



三圓二〇錢

大連



ナニワホテルの特色

サービスが行屆いて面も一割チフ位置は第一等御便利な所にあるこ室料の低廉なこと

陸 酒

軍 大連市海湾町三丁目 需 00 00

隨入意院 |国寧咽喉科| 醫學博士 森本辨之 大連市大山通三越降り 電話五三七 医力 0

秋のお化粧料は 発送モウソン會社製品 のお化粧料は 約店 (1) 髙 新洋行 **電話八二五九番**

種村、宍戶兩枝除奮戰 千を撃退

空中から資源調査

は

過ぎ

で内外に知られた緊心臓に配り一一行は大會教了後日本八階の一つ

しお贈を申述

救國軍内情を

滿蒙調査に重大役割

某航空會社飛行土の經驗談

しやうさする努力の一 日南星像であるこごが判別され下 自分は

六名は月縁に夏り銀鉄県大甸子に 「大大」のある不便は縦と際のつゝ無事 あらゆる不便は縦となべ、満洲奥地の あらゆる不便は縦となべ、満洲奥地の 小埓な郵便

で から發送する手紙の表記に中華民 (学の安東日滿華駅に全市に から發送する手紙の表記に中華民 (学の安東日滿華駅に全市 から登送する手紙の表記に中華民 (学の安東日滿華駅の駅を添かり、一般周知の事覧なるに描らす 流布して我が軍駅の駅を添かり、一般周知の事覧なるに描らす 流布して我が軍駅の駅を添かり、一般周知の事覧なるに描らす にないがしているもの。 支那留學生の手紙

總代理店

オリヱンタル貿易商會

時度リプトン株式會社

の價ひ

トン紅茶の薫は正に千金

が野漿につき種々でなるをいません。 좚



司育同黄 健 包改

の時………それ一杯のリプ なの時、はては夕べ浴後 激務に運動に疲勞を覺ゆ 激務に運動に疲労を覺ゆ

リプトン紅茶(鬱絲:麓

ボアス教授をなかせた

食慾素の話

人娘の手に渡って

胃腸病その他の慢性衰弱病にも

適用出來る療病上の新學説

結核は癒り易い

泊火事の由來

親切な御配慮。 おけ三年前に肺ジカタル

値りにくい結核が

軟書下病

のりますが希望者に行への情) に」と短してその をべき 婦人の為 をべき 婦人の為 ンパ豆西露

後と育見の倉事業能宛に(實費二 希望者に東京等公園大門際、桑

場馬ルトグド 院醫 八七五八話電·話橋盤常連大

三川分五間といふ率仕 有こり廿五日分一間六 有こり廿五日分一間六



電6085 電22660 出



と呼ばされてある。

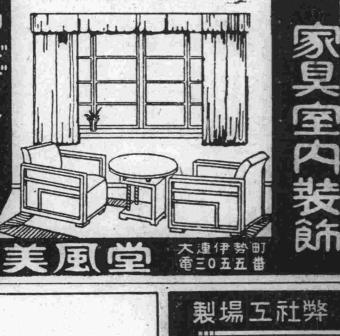
篠原 本月塗擦に肺線ロクマカ神無症(流無異療法大流七四)大黑屋薬店外用諸病傷の卓効薬もかは是非一度な無なお気と下さい(後



野がだんく、慢復します。 重症の結核患者や胃腫病、脚盤 神経衰弱などで食慾不振に関んで ある人々が、「影響わからと」た服 ある人々が、「影響わからと」た服 鉱剤わからとした。人なに食鬼 食慾素と名をつけ

液になる結果、食慾が進んで、食

常ラザイン・新味を誇り 大連伊勢町 電三0五五番





個性美を生々と 發揮する美粧料 その鮮かなお化粧が驚く程に永保する も必ず適ひ實に生彩ある仕上りとなつて 分子が微細いから極緻密と何方のお肌膚に 無鉛無害で 其附看は無類

サーワ白粉

3

轉車



伸びは三倍

チタニウムを主意に特殊の成分を配合せる が です 新かって 乾いて 聞まって 時が 終って 乾いて 聞まって ・ 一 でよく 溶伸 せば ・ でよく 溶伸 せば

三木元子女史創製



美しい地肌

とは、性服の緩和なミックで戦を滞用し、獨特の、既には、性服の緩和なミックで戦を滞用し、獨特の、既に、性服の緩和なミックで戦を滞用し、獨特の、既の難い等性の樹立ちで汗や汚垢を洗滌し、いつも清潔の強い等性の様立ちで汗や汚垢を洗滌し、いつも清潔のない態しを失さす。 化性素の りとうなけのした地肌を性がに美しく磨き上げる

東京・兩國(日大橋崎米澤町)

サーワ白粉と化粧品

近く實現を見む

江原海事部長の現地踏査

普蘭店開港

に出入し得るも同地は未開港地な 物間入概能多く、外國総は自由 には従来よりローカル特質の

農產物斡旋所

當分は試験

手數料問題は大體決定

め日本行船は海事伝規に依り

青り出港しなければならず、一世大連又は底が東を受け、一旦大連又は底

ーコン工業は著るもく強いして来た様である、何度して来た様である、何度して来た様である、何度して来た様である、何度して来た様である。何度には一番のは、何度には一番のは、何度には一番のは、何度には一番のは、

近き将來に於て

金利向上か

をころ」日入港のばいかる丸にて ・ 本海道は年年さ〜加はつて非常 ・ 年は更に水害さ〜加はつて非常 ・ の不況振りだ、満洲方面さば海 ・ 産物の取引が主たるものだが、 ・ 産物の取引が主たるものだが、 ・ 産物の取引が主たるものだが、 ・ でするさいふ大量取引のみ行は

楊井正隆常務歸連談

H

ないまではないでは、 ないまでは、 はいまでは、 ないまでは、 ないまでは、 ないまでは、 ないまでは、 ないまでは、 ないまでは、 はいまでは、 はいまで のとして流気八年度像第一日に を別談扱いを受けてある程なので 重視會議が果してこの新規事業を 重視會議が果してこの新規事業を が含かは疑はしい、しかし製飯所 が含かは疑はしい、しかし製飯所

大連線組理事業田忠雄氏は東京、大連線組理事業田忠雄氏は東京、ところ、日入港のばいかる東にてところ、日入港のばいかる東にて

緩りでよい

北海道一帯は非常な不況

内地視察中の雲田氏談

工物の

新嘉坡自由港 輸出組合對應策 我貿易界に大打撃

、なつた、此の結果後来海海草な は大排掘を受ける調である となった、此の結果後来海海草な は大排掘を受ける調である に基き近く自由液を膨止すること る我可以(昨年輸出網干八百萬圓) ・ なった、此の結果後来海海草な は大排掘を受ける調であった。 ・ なった、此の結果後来海海草な は大排掘を受ける調であった。 「東京一日登」シンガポール商品 にく外國品の輸入は無税であった。

回給替相場は最近連一軟調を辿り

預金部新官制

満鐵會社を除外

口炭共販會社設立

撫順炭移入は追て協定

來る二十六日創立總會開催

長と事務の引掘を了した上一殿障場を事務の引掘を了した上一殿障場と「など」で赴低、松庭前機関と甲村九戸は武戦の如 中村安東稅關長

TO TO 五大 一六〇五 1三九〇

・ 満線が存続 ・ 満線が存続

利益金社內保留

◆…内地の花炭線で含が慢格維持の目解から消滅をこれに参加された。

をすることは一應これを諒とするが、しかし任郷に総話する送るが、しかし任郷に総話する送るが、しかし任郷に総話する送

FR

株(保合)

製 サンドナ 凹凹



最寄店所へ ? 聽命令定期大連瀨戶內海線

十一月四日

本事場で表所(大連山縣道) ・事場で表所(大連山縣道) ・事場で表所(大連山縣道)

代・上青

国阿波共同

思い切り 岛即河三堪広西市德大 ₩0-01話電 今治 直 行機 濱 行江龍丸 十一月六日 (落衛) 資州丸 十一月十三日 (新客散備など) 一大阪商船條試大連支出 十一月二日 (新客散備など) 一大阪商船條試大連支出

《獲事芳寫回丁四町建沒市達太 替のの五八話電

期限七年十一月一日より資出す 种鸡年五分五月

▲再差引三七、○○六

(再表引處分) ▲

内地筋景氣弗力

紡績界好轉

一日歸連の桝田氏

(八)

鞍山の

鑛海セ

明年度より開始か

一日の滿鐵重役會議に附議

實現後內地筋大影響

日前場大阪三品市場の総和 は米橋五、六ボイント安下5米日は米橋五、六ボイント安下5米日は米橋五、六ボイント安下5米日二分の一安と暴落を移して答院五二十四個四十銭と本年の新高値に生れたが震市はマバラの种喰ひに生れたが震市はマバラの种喰ひを眺めて高値響成人領をなる。 各限五六圓高

無 田 訓練版の上京な待つて近く正式 日 計画機能の上京な待でな事となりシでは本年度中に養信する事となりシでは本年度中に養信する事となりシでは本年度中に養信する事となりシでは本年度中に養信する事と強ける事となりシでは、本年度中に養信する事と難けている。

海關の統計作成

스 그 교육을 뜻화 경 별로 1 1 8 3표 1명

況

(編教向電質(一個): 志兰八分(編教向電質(一個): 志兰八分(編教向電質(同) 光海河之同, 實《銀百個) 法兩之同, 實《銀百個) 法兩之同, 實《銀百個) 法兩之同, 有《銀百個) 1(24個0) 1(24個0)

國

部険保

相 場

K

大連市山縣通

電話三五一番

▲上海鶯替情報〉運着〉

悤

局 九十相 二月限 一九三八 五〇 三月限 一九三八 五〇 一九三八 五〇 一九三八 五〇

一日・二日間間

靑

年日

主義等多喜次彌

變

麝

香

もでま處何は愛

綿糸馬 騰 も暴騰

日よりお名残興行

告

部電四四九一番

ш

大館

諸定期の新甫は始んご保 當 市 反 落

八日五二

たるのは大分の手動料を置する。 は懸ちく中側がそとなるべく、機のの手動機能配につきての後端 場に上場したものも市手動機能配につきての後端 場に上場したものも市手動機を出て、直接的機動を中央地質 新市場に上場せて、直接的機動を中央地質 新市場に上場したものも市手動機を出て、直接的機動を中央地質 新市場に上場したものも市手動機を出て、直接的機動を中央地質 新市場開市と共に軽減を開始する たものである、かくて軽減所に軽減率 たまして 一大連 夏舎豊産物共同 財産・ は悪ちく中側がする こで中央地質市と たいのは大分の手動料を置する。 は悪ちく中側がきとなるべく、機

◆…大連の一名物連御館の決算が ・大連の一名物連御館の決算が ・大連の一名物連御館の決算が ・大連の一名物連御館の決算が

かった響館の管局十河珊事の際 かけたにも指らず、これを喰ひ かけたにも指らず、これを喰ひ かけたにも指らず、これを喰ひ

英富亚亚吴岩引

推廣內 《備完室院人





